



エンタープライズプラン 利用マニュアル

主な更新内容

3.0 アップデート 2015年2月13日

Windows8.1に対応しました。

その他

- 管理画面のポリシー画面のUI改善
- ポリシー設定に「おすすめアプリ」機能を追加
- ダウンロード時にレジューム機能に対応 (Android)
- 端末別のログ表示

2.9 アップデート 2014年12月10日

料金プランを改めました。

- ライト、スタンダード、エンタープライズ

その他

- ポリシーにVPNの設定 (iOS)
- ユーザー、端末の検索強化 (氏名、社員番号、部署、メール、電話番号 など)

2.8 アップデート 2014年11月3日

ポリシーでExchangeとWi-Fiの設定 (iOS)

- Exchange Active Syncの設定
- Wi-Fi接続を設定

2.7 アップデート 2014年9月8日

ポリシーでメールアカウントを設定 (iOS)

- POPまたはIMAPメールの設定
- 一度配布したメールアカウントの取り消しが可能
- 受信したメールを別アカウントのフォルダに移動することを禁止
- チーム員へのアプリケーションのOTA配布など

Web Clip (iOS)

- ポリシー設定でWeb Clipの登録が可能
- サイレントインストールが可能

2.6 アップデート 2014年7月29日

業務支援機能の拡充

- チーム別にチーム管理者を設定
- チーム管理者によるショートメッセージの送信
- チーム管理者別のドキュメント管理・転送
- チーム員へのアプリケーションのOTA配布など

アップル社が提供するVPPの管理・配布に対応(iOS)

- 有料および無料の両方のアプリケーションを管理可能
- 配布したライセンスを回収
- サイレントインストールが可能

2.5 アップデート 2014年6月9日

アプリ配布機能の改善(OTA(Over The Air)機能)

- iOS: 自社アプリ(In-House形式でビルドしたipaファイル)配布時にOTA(Over The Air)対応。
 端末に遠隔(OTA)でインストール
 管理画面でアプリ削除、デバイス削除時にアプリ削除
- Android: アラートでインストールを誘導

端末監視機能

- MDM稼働チェック機能
 MDMサーバーとデバイス間で無通信状態が続いた場合にメールで通知

Androidのポリシー設定項目の追加

- データ暗号化を使用

その他

- iOS 端末を管理画面で削除時に、その端末上のプロファイルを自動削除
- iOSのMoDeMアプリの「ドキュメント」タブでファイル名の並べ替え状態を表示するようにUI改善

2.3 アップデート 2014年3月28日

iOSのポリシー制御項目の追加

- iCloud キーチェーンを許可
- Touch IDによるデバイスのロック解除を許可
- ロック中のPassbook通知を許可
- ロック画面にコントロールセンターを表示
- ロック画面に通知センターを表示
- ロック画面に今日表示を表示

- 証明書信頼設定の自動アップデートを許可
- 連絡先サーバー（CardDAV）に接続するためのアカウントの設定
- CalDAV サーバーに接続するためのアカウントの設定

Android のポリシー設定項目の追加

- デバイス「設定」へのアクセスを許可
- メール同期の使用を許可

2.0 アップデート 2014年1月14日

iOS のポリシー制御項目の追加 *印は監視モード（supervised mode）である必要があります。

- Airdrop、iMessage、iBook Store を許可（*）
- App の削除を許可（*）
- Game Center の使用を許可（*）
- 友達を探す設定の変更を許可（*）
- Apple Configurator 以外のホストとペアリングを許可（*）
- Web サイトのホワイトリスト・ブラックリストの設定（*）

ドキュメント配布機能の改善

- フォルダ単位で配布に対応
- 配布したドキュメントのダウンロードや閲覧状況の確認
- 配布済みのドキュメントのリモート削除

アプリ配布関連の機能アップデート

- アプリのインストール日時を表示（Android のみ）
- 自社アプリの更新時にアップデートを通知

その他

- デバイス情報画面に更新ボタンを追加、パスコードの強制変更（Android のみ）

目次

1. はじめに	6
2. ユーザー	18
3. チーム	28
4. チーム管理者	31
5. デバイス	35
6. デバイスの追加	42
7. デバイスの盗難/紛失時の対応機能	65
8. MDM 無効化防止	68
9. プッシュ通知	71
10. ドキュメント配布	72
11. アプリの配布および管理	76
12. VPP (Volume Purchase Program) アプリの配布管理	85
13. ポリシー	94
14. 住所録の共有	98
15. 位置表示	103
16. マネージド PKI	109
17. 管理機能	112
18. 機能一覧	116
19. 動作確認済み端末	120
20. お問い合わせ	127

1. はじめに

管理者画面のログイン用パスワードの設定

MoDeM の担当者より、MoDeM の申込みを行った際に入力したメールアドレス宛に初期パスワードを設定するためのご案内メールが届きます。

メール本文中の URL をクリックして、ログインパスワードを設定してください。

URL の例) <https://www.modem.jp/user/login?logintype=signin&token=xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx>

設定を完了するには「利用規約」の確認をクリックします。メール欄には、申込時に入力した管理者のメールアドレスを入力します。パスワードとして、管理画面にログインするための8文字以上のパスワードを自由に設定します。



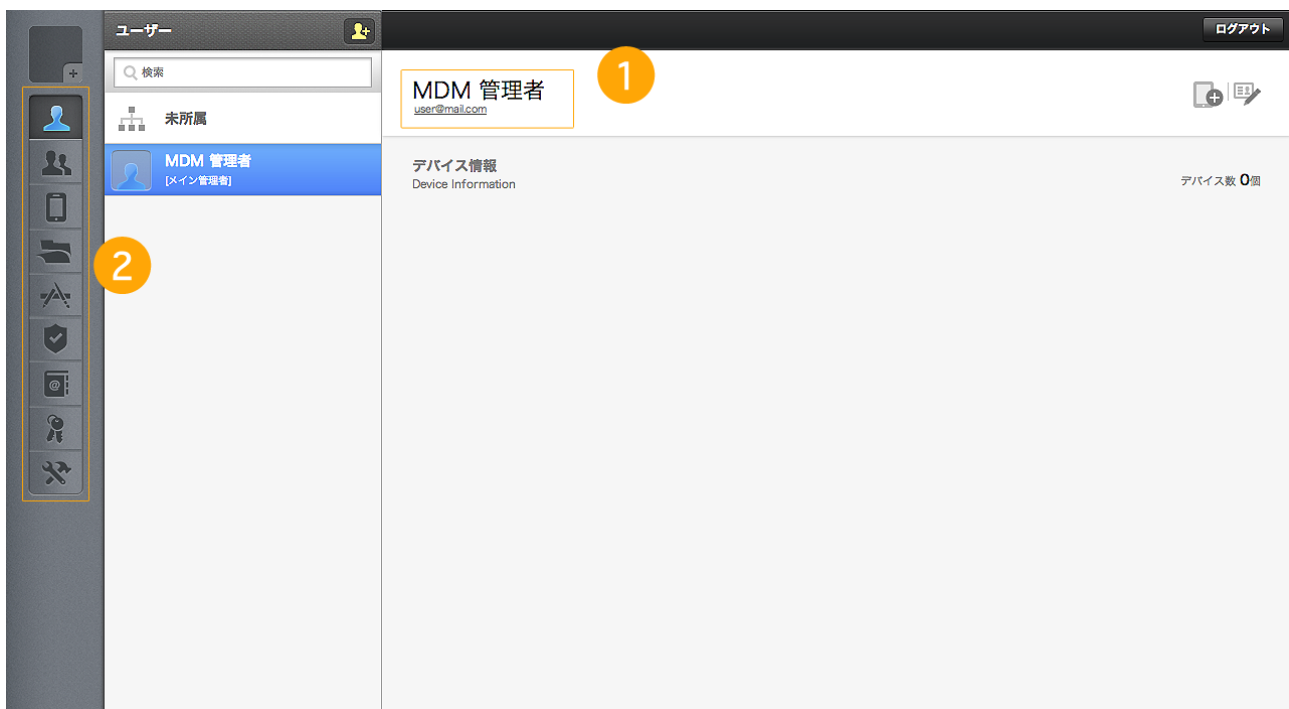
「利用規約」に同意し、パスワードの設定を完了すると、ログイン画面に移動します。



ID（メールアドレス）とパスワードを入力してログインします。



ログインすると下記の画面が表示されます。



初めは管理者のみが存在し、メイン管理者が選択されています。①の位置に選択されているユーザーの氏名とメールアドレス情報が表示されます。

②のメインメニューの項目について次で説明します。

メニューの構成

メインメニュー：メインメニューの各アイコンについて説明します。

アイコン	説明
	<p>ユーザー</p> <p>ユーザー登録、管理、および登録したユーザーリストを表示します。管理者は、常に最上位に表示されます。ユーザーリストの上にある検索メニューを使ってユーザーを検索することも可能です。</p> <p>検索項目：氏名、社員番号、部署、メールアドレス</p>
	<p>チーム</p> <p>登録されたユーザーからチームを作成して管理します。チーム単位で、プッシュメッセージ送信、ドキュメントやアプリケーションの配布、ポリシーを適用することができます。</p> <p>検索項目：チーム名、氏名</p>
	<p>デバイス</p> <p>デバイス登録（Enrollment）および登録済みのデバイスリストを表示します。また、デバイスを管理する各重要機能のメニューを表示します。（アプリ配布、プッシュメッセージ送信、ドキュメント配布、ロック実行、パスコード初期化、デバイス初期化、ユーザー変更、ポリシー設定、デバイス削除）</p> <p>検索項目：氏名、デバイス表記、電話番号</p>
	<p>ドキュメント</p> <p>MoDeM にアップロードしたドキュメントを各ユーザーまたは、チーム単位のデバイスに送付することができます。送付可能な容量はプランにより異なりますのでご注意ください。</p>
	<p>アプリケーション</p> <p>アプリを各デバイスまたはチーム単位のデバイスへ転送します。iTunes、Google Play で公開されているアプリの中から、業務での利用を推奨する「おすすめアプリ」や自社開発のアプリも MoDeM にアップロードおよび転送することができます。</p>
	<p>VPP アプリ</p> <p>アップル社が提供する VPP の管理・配布に対応しました。無料および有料の iOS アプリをまとめて購入し、従業員や学生にアプリの配布を行うことができます。</p>
	<p>ポリシー</p> <p>ポリシーリストを確認することができ、また新規で登録することもできます。ポリシーは、パスコード、デバイスの機能制限、アプリケーション制限やコンテンツ制限など、セキュリティに関する重要な機能です。</p>
	<p>住所録</p> <p>業務で必要な取引先の電話番号やアドレス情報、住所を MoDeM 管理者から各デバイスの住所録へ一括配布して登録させることができます。</p>
	<p>マネージド PKI</p> <p>グローバルサインのマネージ PKI（クライアント電子証明書）のライセンスを購入および端末へ配布することができます。</p>
	<p>管理機能</p> <p>管理者ログ：管理者の操作履歴ログを確認することができます。</p> <p>ユーザーログ：ユーザーの操作履歴ログを確認することができます。</p> <p>位置情報設定、MDM 無効化防止（Android）、パスワード変更、MDM 稼働チェック</p>

アイコンのアップロード

下記画面の左上の「+」マークをクリックすると、アイコンをアップロードすることができます。



こちらでアップロードしたアイコンは、管理者のユーザー画像でもあります。（適切な規格は、縦 56px×横 53px の画像ファイルです。）



ユーザーを登録

画面の左上の「ユーザー登録」ボタンをクリックしてユーザーを追加します。



入力必須の項目は姓、姓（カナ）、名、名（カナ）、メールです。

ユーザー

検索

未所属

MDM 管理者
[メイン管理者]

新規ユーザー登録

※ CSVを利用して一括でユーザーを追加するには、右側の「一括追加」ボタンをクリックしてください。

一括追加

姓 山田

姓(カナ) ヤマダ

名 太郎

名(カナ) タロウ

部署

社員番号

権限設定 ユーザー

メール user@mail.com

ユーザー追加

ユーザー追加については「ユーザー」章を参照してください。

デバイスの追加の手順

下記画面のように、ユーザーを選択すると右上に「デバイスの追加」ボタンが表示されます。

ユーザー

検索

営業部

山田 太郎
J123456789

未所属

MDM 管理者
[メイン管理者]

山田 太郎
user01@mail.com 社員番号: J123456789

デバイスの追加

デバイス情報
Device Information

デバイス数 0個

デバイスの追加をクリックし、登録するデバイスの OS の種類を選択して「登録メールを送信」をクリックします。



「デバイス表記」には何も入力しなくても問題ありませんが、社内でデバイス機器を管理する際に使用している番号などを登録すると、デバイスのリストから端末を探す際に便利です。

デバイスを追加すると下記の画面が表示されます。

MDM 登録用 Passcode はアプリをインストールする際の認証に必要です。



追加するデバイス側で「MoDeM」と検索し、アプリをインストールします。（以下 iOS の例になります。）

- 1) 追加するデバイス側で Safari を開きます。画面に表示された URL を入力して登録画面を開きます。（Chrome など Safari 以外のブラウザではインストールが出来ません。）



2) MDM 登録用の Passcode を入力し「確認」をクリックしてください。

MDM 登録用 Passcode はデバイス追加時の完了画面やユーザーへ送信されたメール内に記載されています。



3) 「インストール」ボタンをクリックします。



4) MDM 制御に必要なリモートマネージメントプロファイルをインストールします。

(パスコードが設定されている場合は、途中でパスコード入力画面が表示されます。端末に設定してあるパスコードを入力してください。)



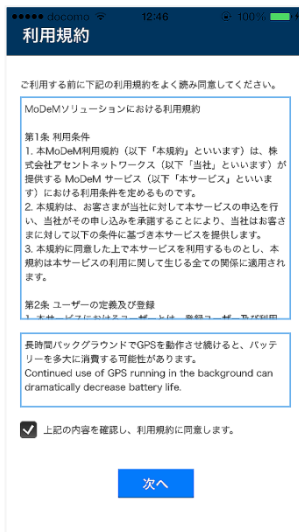
5) 次に確認ボタンをクリックし、アプリをインストールしてください。(AppStore から直接ダウンロードして問題ございません。)



6) MoDeM を起動し、表示されるポップアップはすべて OK をクリックし許可してください。



7) 利用規約が表示されますので同意して「次へ」ボタンをクリックしてください。



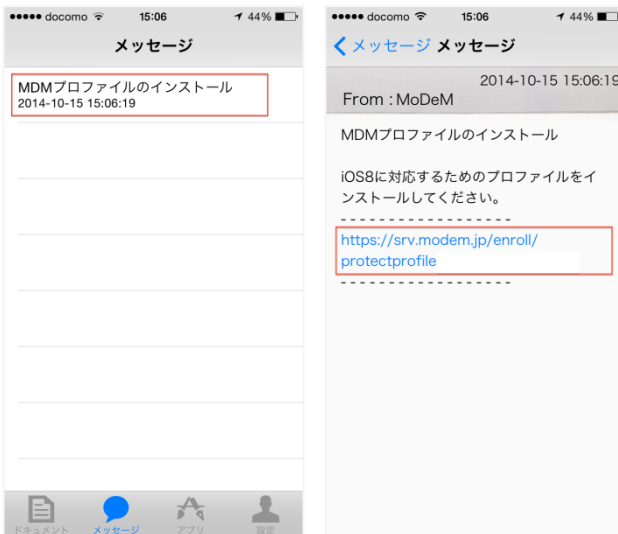
8) MDM 登録用の Passcode を入力し認証を行ってください。

(MDM 登録用 Passcode はデバイス追加時の完了画面やユーザーへ送信されたメール内に記載されています。)



9) 「MDM」プロファイルをインストールします。

端末に「MDM プロファイルをインストールしてください。」というプッシュメッセージが届きます。メッセージの URL をクリックして「MDM」プロファイルをインストールします。(MDM 無効化防止を利用しない場合は、下記の手順は必要ありません。)





アプリが起動した後、下記画面が表示されることを確認してください。



デバイス追加について詳しくは「デバイス」章を参照してください。

デバイスの制御

デバイスの登録が終わるとメインメニューの「デバイス」項目に追加したデバイスが表示されます。

山田のiPhone
Owner: 山田太郎
デバイス表記: クリックして表記変更

1

2

端末情報 アプリ利用状況 ログ履歴

デバイス情報
Device Information

iMEI	35 875606 422513 6	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	7.91GB/26.81GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	8.1.2	製造	Apple
シリアルナンバー	DNPLP76NFFN	キャリア	ドコモ
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	3.02
デバイス名	YaPhone	デバイス登録日時	2015-02-12 16:58:16

Data Roaming可否	*	バッテリーレベル	31%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 1000 5260 0569 092	電話番号	09064546398
WiFi Mac Address	8c29372a8e78	Jailbreak	*
デバイス情報更新	更新する	情報更新日時	2015-02-12 17:03:01

右上の各ボタン(1)がデバイスを制御する MDM の機能になります。各ボタンの機能については「デバイス」章を参照してください。

デバイス情報は3つのタブ(2)があり、デバイスに関する情報が表示されます。

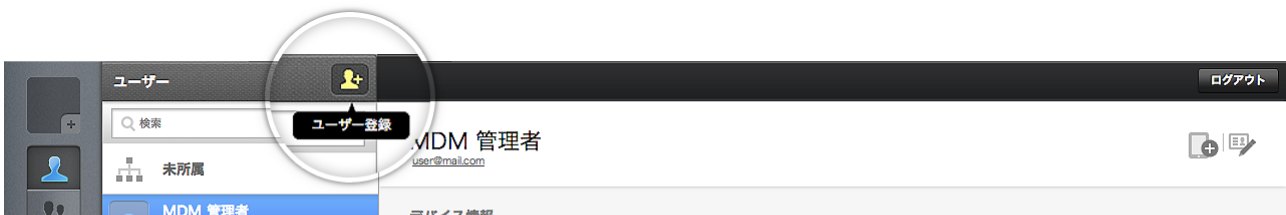
デバイスの登録が終わりましたら各端末から MoDeM エージェントアプリを一度起動して、動作を確認してください。

2. ユーザー

MoDeM では、ユーザーとは「iOS や Android 端末の所有者」を意味します。管理者はユーザーを作成し、特定のユーザーの端末として端末を登録します。

ユーザー登録

ユーザー登録を行ってください。「ユーザー登録」は、1 ユーザーずつ追加することもできますが、CSV ファイルを利用して一括で登録をすることも可能です。



「ユーザー登録」ボタンをクリックします。

姓	山本
姓(カナ)	ヤマモト
名	太郎
名(カナ)	タロウ
部署	営業部
社員番号	
権限設定	ユーザー
メール	yamamototarou@outlook.com
メールパスワード	

姓、姓（カナ）、名、名（カナ）、メールは入力必須項目です。

【重要】ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を設定する場合、こちらのユーザー情報に設定したメールアドレス（必須）とメールパスワード（オプション）が使用されます。

追加したユーザーは、ユーザーリストに表示されます。下図のように新しく追加されたユーザーには登録されている端末がありません。説明文にある「[こちらをクリックしてください。](#)」をクリックすると、端末を追加する画面に移動します。

ユーザー名を選んでクリックすると、右側に該当ユーザーが所有する端末の情報が表示されます。1ユーザーに複数の端末を追加することもできます。デバイスの登録/追加については「デバイス」の章で説明します。

権限と管理者の設定

MoDeM を管理する管理者が複数人いる場合、複数の管理者を設定することができます。

ユーザー情報編集画面の「権限設定」項目を「管理者」に設定すると、ユーザーのメール宛にパスワード設定のメールが届きます。

【注意】既にパスワードを設定しているユーザーにはパスワード設定のメールは送信されません。

管理者ユーザーはメイン管理者と同等の権限を持ちログインする事ができます。もちろん、どの管理者 ID が操作したのかはログから確認することができます。

チーム管理者に設定することで、チームに限定した管理を行うことが可能です。チーム管理者については「チーム」の章で説明します。

部署の登録

必要に応じて社員番号や部署名を入力します。

ユーザー

検索

未所属

MDM 管理者
[メイン管理者]

新規ユーザー登録

※ CSVを利用して一括でユーザーを追加するには、右側の「一括追加」ボタンをクリックしてください。

一括追加

姓 山田

姓(カナ) ヤマダ

名 太郎

名(カナ) タロウ

部署 営業部

社員番号 J123456789

権限設定 ユーザー

メール user@mail.com

ユーザー追加

ログアウト

ユーザーを部署ごとに分ける場合は部署を入力します。「ユーザー追加」をクリックし登録を完了します。

ユーザー

検索

営業部

山田 太郎
J123456789

未所属

MDM 管理者
[メイン管理者]

山田 太郎
user01@mail.com 社員番号: J123456789

デバイス情報
Device Information

デバイス数 0台

ログアウト

上記の画面のように「営業部」という部署が作成され、ユーザーの「山田太郎」が「営業部」に追加されます。

部署欄を空白にした場合は、「未所属」に所属されます。

ユーザー

検索

営業部

未所属

MDM 管理者
user@mail.com

デバイス情報
Device Information

デバイス数 0台

ログアウト

部署の削除

ユーザーが一人もない部署をクリックすると削除ボタンが表示されます。



複数のユーザーを一括登録 (CSV一括追加)

CSV ファイルを使って、複数の社員を一度に登録することができます。



ユーザーの追加画面の右側にある「一括追加」をクリックします。



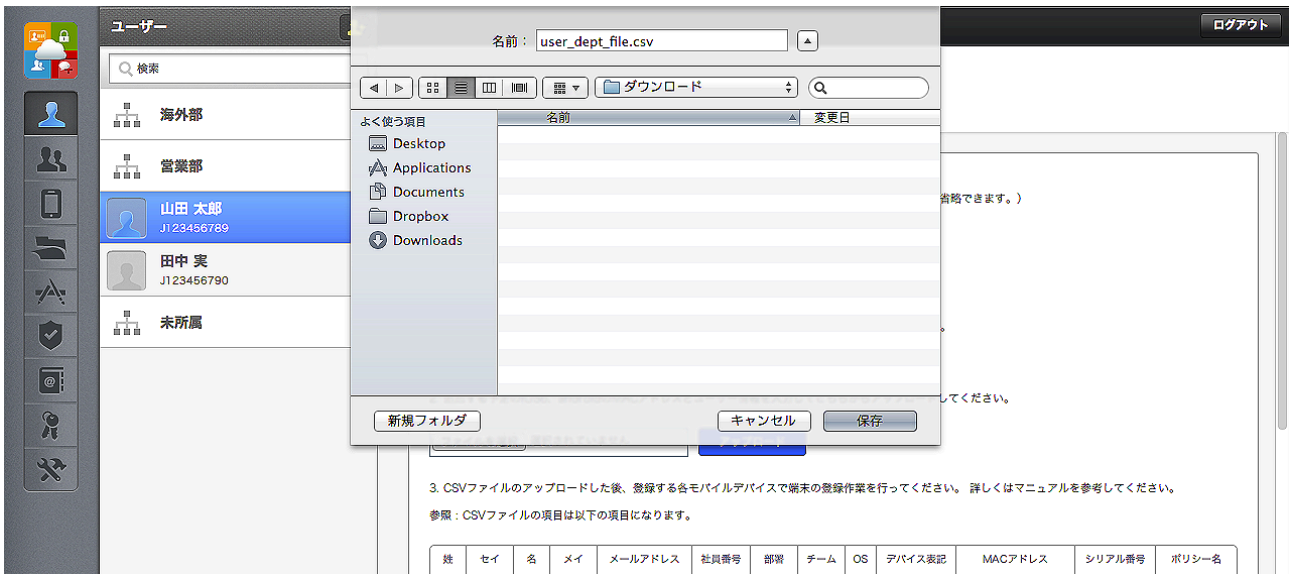
ユーザーを登録する場合は「Android」をクリックします。



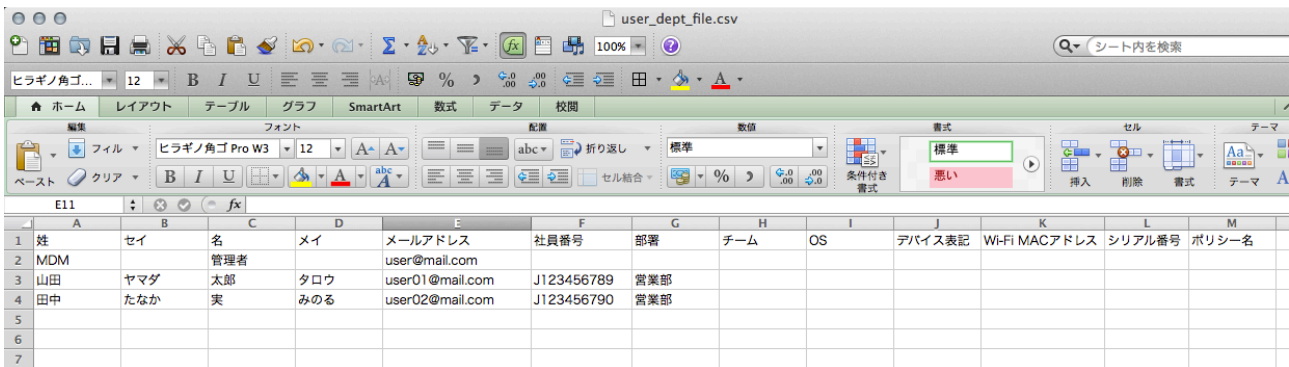
「登録済みのユーザー情報を含めた CSV ファイル」をクリックして現在のユーザー情報の CSV ファイルをダウンロードします。



CSV ファイルをローカル（操作中の自端末）に保存します。



CSV に追加するユーザー情報を入力しアップロードしてください。



■ ユーザーの氏名（必須）

ユーザーを登録する場合は「姓」「名」「メールアドレス」の3項目をセットで入力してください。

既に登録されているユーザー情報の氏名やフリガナを変更することはできません。

1 ユーザーには1つのメールアドレスが必要です。

A というユーザーの情報が CSV に無くても、既に登録されている A というユーザーおよびユーザーの端末が削除されることはありません。

■ メールアドレス（必須）

同じメールアドレスを複数のユーザーが利用することはできません。

別の管理アカウントで登録されたメールアドレスも重複しては利用できませんのでご注意ください。

■ 社員番号

何も入力しなくても問題ありません。

必要に応じて社員番号を入力すると、ユーザーを検索するときに便利です。

社員番号は CSV を基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）しかし、A というユーザーの情報が CSV に無い場合に、既に登録されている A というユーザーの社員番号が削除されることはありません。

■ 部署

部署は CSV を基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）

CSV をアップロードするタイミングで、既に登録されている部署情報はすべてリセットされます。

つまり、A というユーザーの情報が CSV に無い場合にも、A というユーザーの部署情報は削除されます。

■ チーム

何も入力しなくても問題ありません。

A というユーザーのチーム情報を CSV で入力しなくても、A というユーザーが参加していたチームから削除・除外されることはありません。

A というユーザーが（イ）チームに登録されている状態で、CSV には（ロ）というチームを入力すると、A というユーザーは、（イ）と（ロ）の両チームに所属することになります。

■ OS 欄、デバイス表記、Wi-Fi MAC アドレス、シリアル番号、IMEI、ポリシー名、

端末を登録する場合に入力します。何も入力しなくても問題ありません。

何も入力しなくても、ユーザーと紐づいているデバイスが削除されることはありません。

- (1) OS : Android の場合「a」、iOS 端末の場合「i」を入力します。
- (2) Wi-Fi MAC アドレス : Android の場合に利用します。デバイスの Wi-Fi の「MAC アドレス」を入力してください。MoDeM エージェントアプリを一括登録する時に紐付ける値となります。（iOS では利用できません。）
※MAC アドレスの入力は、XX:XX:XX:XX:XX:XX のように 2 文字ずつコロン（:）で区切り半角で入力してください。）
- (3) シリアル番号 : iOS の場合に利用します。iOS の場合、デバイスの「シリアル番号」を入力してください。名無し端末をユーザー情報と紐付ける値として利用されます。ちなみに既にユーザーと紐付いている端末は変更されません。
※登録されている名無しデバイスのシリアル番号リストは「デバイス」メニューでダウンロードできる device_file.csv ファイルに記載されています。
- (4) IMEI : iOS の場合に利用します。シリアル番号と同じく名無し端末をユーザー情報と紐付ける値として利用されます。ちなみに既にユーザーと紐付いている端末は変更されません。
※「シリアル番号」と「IMEI」が両方入力された場合は「IMEI」を優先して紐付けします。
- (5) ポリシー名 : ポリシー名が間違った場合や存在しない場合は基本ポリシーが適用されます。

■ メールパスワード

ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を設定する場合にはこちらのメールパスワードが使用されます。ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を利用しない場合、入力する必要はありません。



一括追加について詳しくは「デバイス」章の一括登録項目を参照してください。

ユーザー削除

ユーザーの削除を行うには、ユーザー画面の右上にある「ユーザーの削除」ボタンをクリックし、確認をクリックします。



ユーザーを削除すると、ユーザーの所有している（割り当てられている）端末は、「名無のデバイス」に変わります。



下図のように、メインメニューの「デバイス」をクリックし、デバイス一覧の上段にある「ユーザーの無いデバイス」ボタンをクリックすることでソートできます。

The screenshot shows the mobile device management interface. On the left, a sidebar contains a 'ユーザーの無いデバイス' (Devices without user) button. The main content area displays the details for '名無のiPhone' (Nameless iPhone). The device information table is as follows:

IMEI	025969262596926	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	25.96GB/28.46GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	6.1.3	製造	Apple
シリアルナンバー	VYA4T9VYA4T	キャリア	ソフトバンクモバイル
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	2.0
Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	15%
SIMカード番号 (ICCID)		電話番号	09064546398
Wifi Mac Address		Jailbreak	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-20 09:44:24

「ユーザーを変更」ボタンをクリックし、名無のデバイスを別のユーザーに変更することもできます。

The screenshot shows the same device details page for '名無のiPhone'. A red box highlights the 'ユーザーを変更' (Change user) button in the top right corner of the device information section. The device information table is identical to the previous screenshot.

新しいユーザー欄に変更するユーザーを入力すると、登録ユーザーの候補が表示されます。

The screenshot shows the 'ユーザーの変更' (Change user) screen. A dropdown menu is open, displaying a list of registered users. The selected user is 'MDM管理者' (MDM Administrator), and another user, '山田太郎' (Yamada Taro), is also visible in the list.

ユーザーを選択してから「ユーザーを変更」ボタンをクリックします。



デバイスのユーザーが変更されます。

(変更を行うと新しいデバイスのユーザーへ案内のメールが自動送信されます。)



3. チーム

ユーザーをチーム単位にまとめることで、たくさんのユーザーを効率よく管理することができます。

チーム作成

メインメニューの「チーム」を選択して、「チームの追加」ボタンをクリックします。チーム名を入力した後、「次へ」をクリックします。



次の画面でチームメンバーを追加します。左側にあるユーザーを選択したら、右矢印ボタンをクリックして右側のチームに追加します。



メンバーの追加ができましたら右上の「完了」をクリックします。



下図は作成したチーム画面です。新規開発のメンバー全員にアプリ配布、プッシュ送信、ドキュメント配布などが可能になります。



チーム単位で「プッシュメッセージ送信」、「ドキュメント配布」、「アプリの配布」、「ポリシー」の適用を管理者側で行うことができます。

メンバーの中には数台のデバイスの OS を所有している場合があります。MoDeM では自動的に各デバイスの OS に合わせてアプリを配布します。

チーム名の変更

下記のように、チーム名が表示されているところをクリックすると編集できるようになります。新しいチーム名を入力し、キーボードの Enter を押すと変更が完了します。



The screenshot shows the MoDeM interface with the team name '新規開発' highlighted in a red box. The interface includes a search bar, a sidebar with navigation icons, and a table of device information.

ユーザー	デバイス	モデル	IMEI/MEID	OS	キャリア
MDM 管理者	山田のiPhone	iPhone	0123456789012345	7.0.4	ドコモ
山田 太郎	山田のGalaxy4	Galaxy4	0123456789012345	7.0.2	ソフトバンクモバイル
伊藤 美咲	山田のiPhone	iPhone	0123456789012345	6.1.3	ソフトバンクモバイル
佐々木 健一	山田のNexus7	Nexus7	0123456789012345	4.4	au
佐々木 健一	山田のiPad	iPad	0123456789012345	7.0.4	ドコモ

チーム削除

チーム画面右上にある「チームの削除」で削除することができます。

ただし、チームを削除してもユーザー情報と端末情報は削除されません。



The screenshot shows the MoDeM interface with the 'チームの削除' button highlighted in a red box. The interface includes a search bar, a sidebar with navigation icons, and a table of device information.

ユーザー	デバイス	モデル	IMEI/MEID	OS	キャリア
MDM 管理者	山田のiPhone	iPhone	0123456789012345	7.0.4	ドコモ
山田 太郎	山田のGalaxy4	Galaxy4	0123456789012345	7.0.2	ソフトバンクモバイル
伊藤 美咲	山田のiPhone	iPhone	0123456789012345	6.1.3	ソフトバンクモバイル
佐々木 健一	山田のNexus7	Nexus7	0123456789012345	4.4	au
佐々木 健一	山田のiPad	iPad	0123456789012345	7.0.4	ドコモ

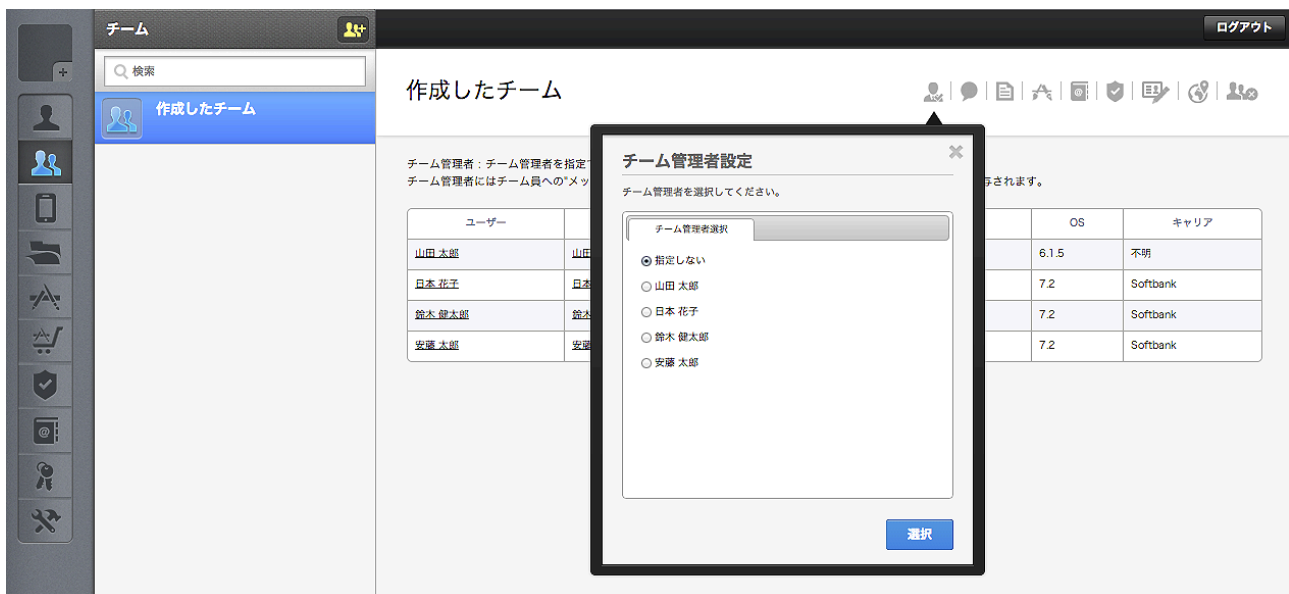
4. チーム管理者

チーム管理者を設定

チームを選択すると画面に現在のチーム管理者が確認できます。（下記はチーム管理者が設定されていない場合の例です。）



チーム画面の右上にある「チーム管理者設定」からチームの管理者を設定します。チーム管理者は一人のみ設定できます。



チーム管理者設定で「チーム管理者」に指定すると、ユーザーのメール宛にパスワード設定をするためのメールが届きます。メールのリンクをクリックし、パスワードの設定を行います。



パスワードを設定してログインするとチーム管理者としてログインできます。
 チーム管理者でログインすると傘下のチームメンバーのみ表示されます。
 ユーザー登録、デバイス追加、ユーザー情報編集、ユーザー削除はできません。



チームメニューを選択すると、管理するチームが表示されます。
 チーム管理者はチームメンバーに対してメッセージの送信、ドキュメントの配布、アプリの配布、住所録の配布、チームメンバーの位置情報の確認が可能です。

【注意】 管理者をチーム管理者に変更した場合など、既にパスワードが設定されているユーザーの場合メールは届きません。また管理者をチーム管理者に変更した場合、管理者の権限がなくなり、チーム管理者の権限に変更されます。

メイン管理者	アカウント発行時に最初に作成する管理者。 すべてのユーザーへのアクセス、機能を実行できます。 メイン管理者の権限を修正することはできません。
管理者	追加された管理者。メイン管理者との違いはメイン管理者の権限を変更できるかどうかのみです。
チーム管理者	傘下のチームメンバーへのみアクセスができ、チームメンバーに対してメッセージの送信、ドキュメントの配布、アプリの配布、住所録の配布、チームメンバーの位置情報の確認が可能です。

チーム管理者が行えること

チームを選択すると現在のチーム管理者を確認できます。








チーム

作成したチーム

チーム管理者: 山田 太郎
チーム管理者にはチーム員への「メッセージ送信」や「ファイル転送」、「アプリ配布」などを行うことができる権限が付与されます。

ユーザー	デバイス	モデル	IMEI/MEID	OS	キャリア
山田 太郎	山田のiPod	iPod	不明	6.1.5	不明
日菜 花子	日菜のiPhone	iPhone	123456789	7.2	Softbank
鈴木 健太郎	鈴木のiPhone	iPhone	123456789	7.2	Softbank
安藤 太郎	安藤のiPhone	iPhone	123456789	7.2	Softbank

(1) チームへのメッセージやアプリ、ファイルの配布などが可能

	チームメンバーにプッシュメッセージを送信します。
	メイン管理者などが登録したアプリをチームメンバーに配布します。
	メイン管理者、管理者と自身がアップロードしたドキュメントをチームメンバーに配布できます。 他のチーム管理者がアップロードした書類・ドキュメントにはアクセスできません。
	メイン管理者、管理者と自身が作成した住所録をチームメンバーに配布できます。 他のチーム管理者が作成した住所録にはアクセスできません。
	チームメンバーの現在位置を確認できます。

チームメンバーの位置情報では、住所録に登録されている会社情報を地図上に表示できます。

住所録のデータにある「職場」の住所を基準に表示されます。



山本太郎のチーム

取引先を含めた位置情報を表示 (所在地がある情報だけを併記します)

Map showing customer locations and workplace information.

チームの地図の上にある「取引先を含めた位置情報を表示」をチェックすると、チームメンバーの現在位置から近い顧客先の位置が同時に表示されます。また、黒色のマークをクリックすると該当する住所録の情報も表示されます。

【重要】顧客先をマップに表示させるには「住所」の「職場」は必ず入力してください。

(2) デバイスへの画面ロック、パスコード初期化が可能

チームメンバーのデバイスメニューではメッセージの送信、ドキュメントの配布、アプリの配布、住所録の配布、画面ロック、パスコード初期化が実行できます。

IMEI	不明	モデル	iPod
内部容量(使用可/全体容量)	5.86GB/6.39GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	6.1.5	製造	Apple
シリアルナンバー	C3LG9546DCP7	キャリア	不明
現在のポリシー	基本ポリシー	McDeMバージョン	2.52

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	70%
SIMカード番号 (ICCID)	不明	電話番号	
Wifi Mac Address	b8c75d804b55	Jailbreak	x
デバイス情報更新	更新する	情報更新日時	2014-08-04 23:18:32

	デバイスにプッシュメッセージを送信します。
	メイン管理者などが登録したアプリをデバイスに配布します。
	メイン管理者、管理者と自身がアップロードしたドキュメントをデバイスに配布できます。 他のチーム管理者がアップロードした書類・ドキュメントにはアクセスできません。
	メイン管理者、管理者と自身が作成した住所録をデバイスに配布できます。 他のチーム管理者が作成した住所録にはアクセスできません。
	デバイスの画面ロック。パスコードが設定されている場合にロックをかけるとパスコードを知らない者からデバイスの使用を防ぐことができます。
	パスコードの初期化。既存の設定されていたパスコードを初期化します。

3) ドキュメントおよび住所録の登録

チーム管理者はドキュメントおよび住所録を追加することができます。また、アップロードしたファイルと作成した住所録に限り削除することができます。メイン管理者と管理者もチーム管理者がアップロードしたファイルと住所録にアクセスできます。(他のチーム管理者からは見えません。)

5. デバイス

メインメニューの上から 3 つ目のアイコンがデバイスです。デバイス名は「ユーザー名（姓）+デバイスのモデル名」の形式で、現在登録されているデバイスリストを表示します。



デバイスのステータス表示

デバイス名の右側に緑や黄色の印が付いています。そのうえにカーソルを合わせるとデバイスの状態が表示されます。



緑色 : MoDeM によって正常に管理されているデバイスを示します。

黄色 : MoDeM での管理ができない状態です。

iOS の場合 : 端末上の MDM プロファイルが削除されています。

Android の場合：端末の[デバイス管理機能]設定がオフになっています。

各項目についての説明

登録が完了したデバイスは管理ページで確認することができます。

The screenshot shows the MoDeM management interface. On the left is a sidebar with navigation icons. The main area displays the details for a device named '伊藤のiPhone' (Ito's iPhone). The owner is listed as '伊藤 和夫' (Ito Kazuo) and the device name is 'test device'. Below this, there is a 'デバイス情報' (Device Information) section with two tables. The first table lists basic device details, and the second table lists more specific settings like Data Roaming and Battery Level. At the bottom, there is a section for 'インストール済みアプリ' (Installed Applications).

IMEI	358756054225136	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	11.23GB/27.53GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	7.0.4	製造	Apple
シリアルナンバー	DNPLP76NFFFN	キャリア	ドコモ
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	2.0

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	75%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 1000 5260 0569 092	電話番号	09064546398
Wifi Mac Address	8c:29:37:2a:8e:78	Jailbreak	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-23 21:21:02

- 伊藤の iPhone：MoDeM（管理画面）でのデバイス表記名です。（ユーザー名（姓） + モデル名）
- Owner：「伊藤 和夫」つまり、ユーザー名（持ち主）が表示されます。クリックすると該当ユーザーページに移動します。
- デバイス表記：デバイスに別名をつけ、管理者がわかりやすく区分することができます。例えば「アルバイト用」などで区別できます。
変更する場合は、下記画面のようにデバイス表記欄をダブルクリックすることで編集できます。














デバイス情報に表示される用語について

IMEI	International Mobile Equipment Identity (IMEI)。GSM/W-CDMA/iDEN など全ての携帯電話や一部の衛星電話に付与される識別番号
モデル	該当機器のモデル名
内部容量（使用可/全体容量）	

外部容量（使用可/全体容量）	SD カードなど Android のみ該当
OS	Operating System の略語
製造	製造メーカー
シリアルナンバー	製造メーカーから付与される製品番号
キャリア	通信事業者。ただし、Wi-Fi のみ利用するモデルの場合には「不明」と表示される
現在のポリシー	現在デバイスに適用されているポリシーを表示
MoDeM バージョン	端末にインストールされた MoDeM アプリのバージョン
データ暗号化	Android デバイスの[設定] > [ユーザー設定] > [セキュリティ] > [暗号化]の保存データを暗号化するオプションの使用の有無
デバイス名	iOS 端末の[設定] > [一般] > [情報]の名前
Data Roaming 可否	
バッテリーレベル	
SIM カード番号（ICCID）	SIM カードの固有番号
電話番号	
Wi-Fi MAC Address	ネットワーク機器のハードウェアに（原則として）一意に割り当てられるユニークな番号
Rooting / Jailbreak	Android 端末において、ルート権限でシステムを操作できるように改造されたか否か、また、iOS 端末において、Apple の認可を受けていないソフトウェアをインストールできるように改造されたか否かを表示

デバイスを制御するための各アイコンと機能

	本デバイスにアプリを配布します。アプリの配布に関連する機能は、下記の「アプリ配布」で説明します。
	本デバイスにプッシュメッセージを送信します。プッシュ機能は、下記の「プッシュ機能」で説明します。
	本デバイスにドキュメントを配布します。書類の配布機能は、下記の「書類機能」で説明します。
	本デバイスの住所録に取引先情報を一括で登録します。
	本デバイスの現在位置を地図上に表示します。また、移動経路も確認できます。
	デバイスの画面ロック。パスコードが設定されている場合にロックをかけるとパスコードを知らない者からデバイスの使用を防ぐことができます。

	パスコードの初期化。既存の設定されていたパスコードを初期化します。
	ポリシーの設定。デバイスに適用されているポリシーを確認することができ、他のポリシーに変更・適用することができます。ポリシーの詳細については、「ポリシーマニュアル」を参照してください。
	工場初期化。デバイスを工場出荷時の状態に初期化します。
	デバイスの所有者を変更します。本デバイスのユーザーを他のユーザーに変更します。
	デバイスの削除。本デバイスを MoDeM のリストから削除します。

アプリ利用状況

各デバイスにインストールされたアプリ名とバージョンを確認することができます。

インストール済みアプリ
Installed Applications : [インストール済みアプリの表示](#)

アプリ名	バージョン
SmartNews	1.5.4
shabette-concier	5020
GarageBand	3090.25
トラブルナビ	1.5
HungryMaster	1.18
YouTube	2.2.0.10119

Android の場合はアプリのインストール日時も表示されます。

インストール済みアプリ
Installed Applications : [インストール済みアプリの表示](#)

アプリ名	バージョン	インストール日時
テザリングON/OFF	1.1	2013-10-29 11:32:13
netprint	1.0.4	2013-11-18 11:14:09
Salesforce1	5.0	2013-10-29 11:33:46
SkyDrive	1.1	2013-10-24 18:40:14
Logger	1.4.0	2013-11-22 14:03:58
GREE	3.0.1	2014-01-13 14:59:34

※ iOS はデバイス更新と同じタイミングでアプリの一覧が更新されます。Android は MoDeM エージェントアプリの起動時やバックグラウンドから表示がフロント画面に戻ったタイミングで更新されます。

ポリシーで禁止アプリに設定されているアプリをインストールした場合、こちらの禁止アプリ一覧に表示されます。

禁止アプリ

ポリシーで禁止アプリに登録したアプリをインストールしてる場合にこちらのリストに表示されます。

アプリ名	バージョン
------	-------

ログ履歴

各デバイスにログを確認することができます。

iOS

表示される例文	内容
<端末>にドキュメント<ファイル名>を配布	ファイルの配布履歴
<チーム名>にドキュメント<ファイル名>を配布	
<端末>に配布したドキュメント<ファイル名>を削除	端末に配布したファイルのリモート削除履歴
<端末>にアプリ<アプリ名>を配布	アプリの配布履歴
<チーム名>にアプリ<アプリ名>を配布	
<端末>にデバイスロック信号を送信	デバイスロック信号送信
デバイスロック	デバイスロック信号をデバイスで受信し、完了が確認された
<端末>にパスコード初期化信号を送信	パスコード初期化信号送信履歴
パスコード初期化	パスコード初期化信号をデバイスで受信し、パスコードが初期化された
<端末>にプッシュ通知<メッセージ>を送信	プッシュ通知<メッセージ>を送信
<端末>にポリシー<ポリシー名>を配布	ポリシー配布履歴
<端末>にポリシー適用完了	ポリシーが端末に適用されたタイミング
<端末>に禁止アプリ<アプリ名>がインストール	禁止アプリインストール履歴
<端末>に現在地リクエストを送信	現在地リクエストを送信履歴
<端末>に住所録<ファイル名>を配布	住所録ファイル配布履歴
サーバーとの同期	デバイスと MDM サーバーとの同期履歴
サーバーとの同期(ステータスがキャンセル)	デバイスとの通信が成立せず、情報の更新が 2 時間過ぎても出来ない場合に自動的にキャンセルになります。 また、情報の更新を連続で実行した場合、以前の情報更新はキャンセルになります。

Android

表示される例文	内容
<端末>に Android MDM 機能を開始	端末側の操作で、設定項目にある MDM 機能を ON にした
<端末>に Android MDM 機能を停止	端末側の操作で、設定項目にある MDM 機能を OFF にした
<端末>にドキュメント<ファイル名>を配布	ファイルの配布履歴
<チーム名>にドキュメント<ファイル名>を配布	
<端末>に配布したドキュメント<ファイル名>を削除	端末に配布したファイルのリモート削除履歴
<端末>にアプリ<アプリ名>を配布	アプリの配布履歴
<チーム名>にアプリ<アプリ名>を配布	
<端末>にデバイスロック信号を送信	デバイスロック信号送信
<端末>にパスコード初期化信号を送信	パスコード初期化及び変更信号送信履歴
<端末>にパスコード初期化信号を送信(パスコード : 0000)	

<端末>にプッシュ通知<メッセージ>を送信	プッシュ通知<メッセージ>を送信
<端末>にポリシー<ポリシー名>を配布	ポリシー配布履歴
<端末>にポリシー適用完了	ポリシーが端末に適用されたタイミング
<端末>に禁止アプリ<アプリ名>がインストール	禁止アプリインストール履歴
<端末>に現在地リクエストを送信	現在地リクエストを送信履歴
<端末>に住所録<ファイル名>を配布	住所録ファイル配布履歴

デバイス情報の更新のタイミング

表示されているデバイス情報がいつ更新されたかを知ることができます。更新のタイミングは以下の4つです。

The screenshot shows the 'Device Information' section for a device named '伊藤のiPhone'. The '情報更新日時' (Information update time) field is highlighted with a red box, indicating the last update time.

IMEI	358756054225136	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	11.23GB/27.53GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	7.0.4	製造	Apple
シリアルナンバー	DNPLP76NFFFN	キャリア	ドコモ
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	2.0
Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	75%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 1000 5260 0569 092	電話番号	09064546398
Wifi Mac Address	8c29372a8e78	Jailbreak	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-23 21:21:02

- (1) 定期的（1日2回）にサーバーから更新をデバイスに要請し、デバイスが応答した時
- (2) 管理画面のデバイス情報で「更新する」をクリックし、デバイスが応答した時
- (3) 端末のポリシーを変更し、デバイスに適用された時
- (4) その他、下記のタイミングで更新
 - iOS : 1時間以上経った時点で、再起動またはバックグラウンドから復帰した時
ポリシーで禁止アプリ違反があった時
 - Android : MoDeM アプリの起動時



管理画面のデバイス情報で「更新する」をクリックすると該当デバイスへ情報を更新するように信号を送信します。デバイスの状況により反映までに時間が掛かります。数分後に確認してください。

登録デバイスのリストを CSV 形式でダウンロード

デバイスメニューのリスト項目のところにある「CSV」ボタンをクリックすると登録されたデバイスの一覧を確認できます。



項目： 端末所有者、社員番号、部署名、メール、デバイス表記、種類、更新日時、UDID、IMEI、モデル、OS、シリアルナンバー、電話番号

6. デバイスの追加

MDMは、デバイスを追加（MDMへ登録）することから始まります。

デバイスの追加手順

管理対象となるデバイスを MoDeM に登録します。デバイスメニューの「デバイス登録」をクリックしてデバイスを追加します。

The screenshot shows the MDM console interface. On the left, there is a sidebar with navigation icons. The main content area is titled '伊藤のiPhone' (Ito's iPhone) and shows device information. A red box highlights the '+ Device' icon in the top navigation bar.

IMEI	358756054225136	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	11.22GB/27.53GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	7.0.4	製造	Apple
シリアルナンバー	DNPLP76NFFFN	キャリア	ドコモ
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	2.0

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	90%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 1000 5260 0569 092	電話番号	09064546398
Wifi Mac Address	8c29:37:2a8e:78	Jailbreak	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-23 19:57:02

また、ユーザーページでもデバイスを追加することができます。

The screenshot shows the MDM console interface for a user. On the left, there is a sidebar with navigation icons. The main content area is titled '伊藤 和夫' (Ito Kazuo) and shows device information. A red box highlights the '+ Device' icon in the top navigation bar.

IMEI	358756054225136	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	11.22GB/27.53GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	7.0.4	製造	Apple
シリアルナンバー	DNPLP76NFFFN	キャリア	ドコモ
現在のポリシー	基本ポリシー	MoDeMバージョン	2.0

IMEI	355638050554235	モデル	SC-04E
------	-----------------	-----	--------

ユーザーページの「デバイスの追加」をクリックすると、ユーザー名とメールアドレスはすでに入力されているので、登録するデバイスのOSのみを選択して「登録メールを送信」をクリックします。



「登録メールを送信」をクリックすると該当するユーザーのメールアドレスに案内メールが送信されます。



完了画面には MDM 登録用の Passcode が表示されます。



また、ユーザーへのデバイス追加案内メールにも MDM 登録用の Passcode が記載されます。



完了ページや登録案内メールの URL をクリックするか、または直接 App Store や Google Play で「MoDeM」と検索してエージェントアプリをダウンロードします。

アプリを実行し、MoDeM 登録案内メールに記載されている登録に必要な Passcode を入力して端末の認証を行います。

iOS の設定手順の例

- 1) 追加するデバイス側で Safari を開きます。登録案内メールに記載された URL を入力して登録画面を開きます。
(Chrome など Safari 以外のブラウザではインストールが出来ません。)



- 2) MDM 登録用の Passcode を入力し「確認」をクリックしてください。
MDM 登録用 Passcode はデバイス追加時の完了画面やユーザーへ送信されたメール内に記載されています。

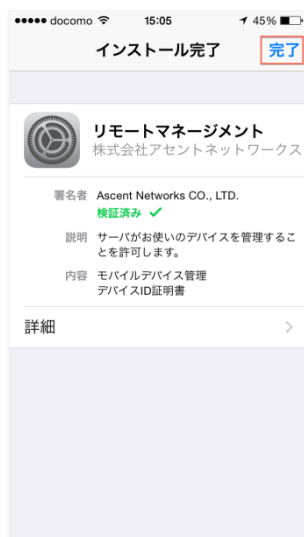


- 3) 「インストール」ボタンをクリックします。



4) MDM 制御に必要なリモートマネージメントプロファイルをインストールします。

(パスワードが設定されている場合は、途中でパスワード入力画面が表示されます。端末に設定してあるパスワードを入力してください。)



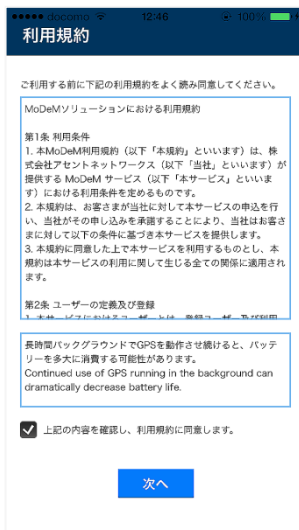
5) 次に確認ボタンをクリックし、アプリをインストールしてください。（AppStore から直接ダウンロードして問題ございません。）



6) MoDeM を起動し、表示されるポップアップはすべて OK をクリックし許可してください。

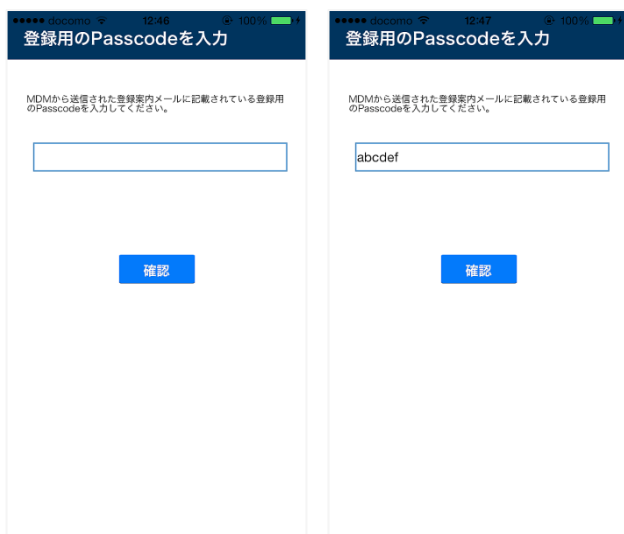


7) 利用規約が表示されますので同意して「次へ」ボタンをクリックしてください。



8) MDM 登録用の Passcode を入力し認証を行ってください。

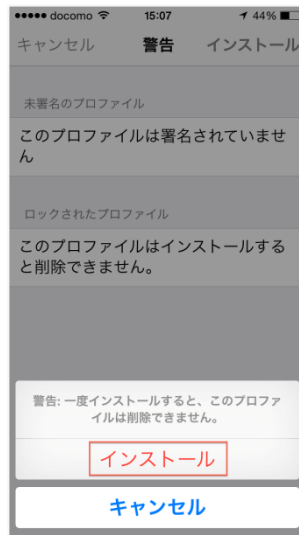
(MDM 登録用 Passcode はデバイス追加時の完了画面やユーザーへ送信されたメール内に記載されています。)



9) 「MDM」プロファイルをインストールします。

端末に「MDM プロファイルをインストールしてください。」というプッシュメッセージが届きます。メッセージの URL をクリックして「MDM」プロファイルをインストールします。(MDM 無効化防止を利用しない場合は、下記の手順は必要ありません。)



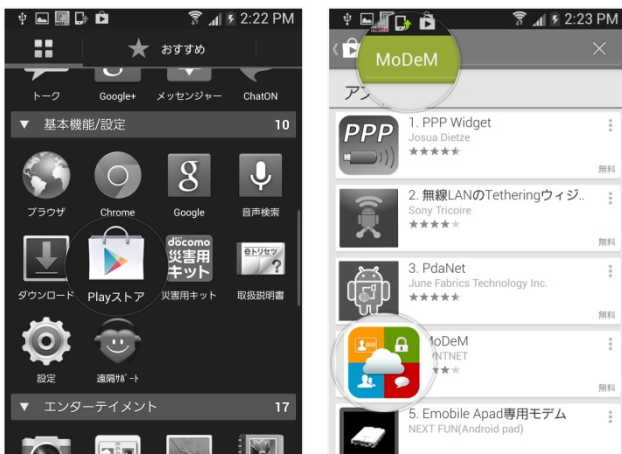


アプリが起動した後、下記画面が表示されることを確認してください。



Android の設定手順例

1) ユーザーが Google Play ストアを実行して「MoDeM」と検索し、MoDeM のエージェントアプリを検索します。



2) MoDeM アプリをインストールします。完了するとアプリの権限について確認を求めるダイアログが表示されますので「同意する」をクリックして進めてください。



3) アプリを初めて起動すると、Passcode の入力画面が表示されます。デバイス追加案内メールに記載されている MoDeM 登録用の Passcode を入力して、「次へ」をクリックします。



- 4) 利用規約が表示されますので「上記の利用規約に同意します。」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。各種設定について確認を求める画面が表示されますので確認をクリックし、進めてください。



- 5) 登録が完了したというメッセージが表示されます。MoDeM アプリの通常の画面が表示されます。



デバイス追加後の確認

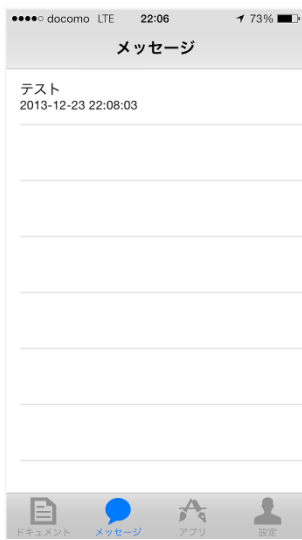
登録が終わりましたら各端末から MoDeM エージェントアプリを一度起動し、動作を確認してください。
アプリを実行すると、下のタブに「ドキュメント」、「メッセージ」、「アプリ」、「設定」メニューがあります。
「設定」メニューをクリックして、デバイス情報が正しく表示されることを確認してください。



ユーザーの画像をアップロードすることができます。アップロードされた画像は、PC 側の管理画面にも表示されます。
また、管理画面を確認し、メッセージの送信を試してください。



アプリ側でメッセージが正しく受信されることをご確認ください。



以上で登録作業は完了です。

一括追加

複数のデバイスを効率的に登録する為に「一括追加」という機能があります。デバイス追加画面の右上にある「一括追加」ボタンをクリックします。



以降「iOS」と「Android」では手順が異なります。



一括追加 : iOS を利用の場合

一括追加画面で「iOS」をクリックします。（最新の MoDeM エージェントアプリをご利用ください。）



(1) 「端末登録」ボタンをクリックします。



(2) 「URL 発行」をクリックして URL を作成します。



(3) iOS 搭載のデバイスから発行した URL にアクセスします。

a. URL 発行ボタンをクリックするとデバイスを登録する時に必要な URL が表示されます。

※ 登録用 URL の有効期限は発行から 1 週間となります。



b. iOS 搭載のデバイスから発行した URL にアクセスします。

【注意】 iOS 端末の Safari を利用してください。それブラウザでは正しく動作しません。

URL をクリックして MoDeM アプリをダウンロードします。



MoDeM アプリがインストールされましたら「Safari」画面に戻ってください。

【注意】 ダウンロード後、アプリを実行しないでください。

c. 2 番目のインストールボタンをクリックします。「リモートマネージメントプロファイル」をインストールします。プロファイルをインストールしたら「Safari」画面に戻ってください。



- d. 起動ボタンをクリックして MoDeM アプリを起動してください。
クリックすると一度 20 秒カウントしてから起動ボタンが再度表示されます。



【重要】必ずこの起動ボタンからアプリを起動してください。

- e. MoDeM アプリが起動します。
アプリの初期起動時に行うネットワークのチェックなどで時間が掛かる場合があります。



f. MoDeM を起動して、メッセージを確認します。

(MDM 無効化防止を利用しない場合は、下記の手順は必要ありません。)



g. メッセージの URL をクリックして MoDeM プロファイルをインストールします。



h. 登録したデバイスはユーザー（デバイスの所有者）が紐付いていない状態の名無しデバイスとして表示されます。

デバイス情報
Device Information

IMEI	012336002596926	モデル	iPhone
内部容量(使用可/全体容量)	25.98GB/28.46GB	外部容量(使用可/全体容量)	不明/不明
OS	6.1.3	製造	Apple
シリアルナンバー	880259VYA4T	キャリア	ソフトバンクモバイル
現在のポリシー	チームポリシー	MoDeMバージョン	2.0

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	15%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 2005 1054 0142 220	電話番号	09064546398
Wifi Mac Address	90:27:a4:48:7a:0e	Jailbreak	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-23 23:10:35

(4) ユーザー登録 > 一括追加 > に移動し、「iOS7」をクリックします。下の「ユーザー情報登録」をクリックします。



(5) CSV ファイルをダウンロードします。(4)で登録された名無のデバイスの端末情報を CSV ファイル形式でダウンロードします。



(6) CSV ファイルに各項目を入力してアップロードしてください。

※CSV ファイルをアップロードしてユーザーとデバイスを紐付けします。既に登録されている端末やユーザー情報を入力しなくても、ユーザーおよびユーザーと紐付いているデバイスが削除されることはありません。

姓	セイ	名	メイ	メールアドレス	社員番号	部署	チーム	OS	デバイス表記	MACアドレス	シリアル番号	ポリシー名
山田	ヤマダ	太郎	タロウ	yamada@*.com	A0001	管理部	管理1	i	備品001		GB02*****	
山田	ヤマダ	太郎	タロウ	yamada@*.com	A0001	管理部		a	個人端末	6C:99:XXXX:XX:9B		
鈴木	スズキ	二郎	ジロウ	suzuki@*.com	A0002	営業部	営業1	a	備品002	77:88:XXXX:XX:9B		営業ポリシー
佐藤	サトウ	順	ジュン	satou@*.com	A0003	営業部	営業1	i	備品003		CB5A*****	営業ポリシー
伊藤	イトウ	城二	セイジ	itou@*.com	A0004	営業部	営業2	i	備品004		DN6H*****	営業ポリシー

■ ユーザーの氏名

ユーザーを登録する場合は「姓」「名」「メールアドレス」の3項目をセットで入力してください。

既に登録されているユーザー情報の氏名やフリガナを変更することはできません。

一人のユーザーには1つのメールアドレスが必要です。

例えば、Aというユーザーの情報がCSVに記載されていなくても、既に管理画面に登録されているAというユーザーおよび端末が削除されることはありません。

■ メールアドレス

同じメールアドレスを複数のユーザーが利用することはできません。

別の管理アカウントで登録されたメールアドレスも重複しては利用できませんので注意してください。

■ 社員番号

何も入力しなくても問題ありません。

必要に応じて社員番号を入力すると、ユーザーを検索するときに便利です。

社員番号はCSVを基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）しかし、例えばAというユーザーの情報がCSVに記載されていない場合に、管理画面に登録されているAというユーザーの社員番号が削除されることはありません。

■ 部署

部署はCSVを基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）

CSVをアップロードするタイミングで、既に登録されている部署情報はすべてリセットされます。

つまり、Aというユーザーの情報がCSVに記載されていない場合に、Aというユーザーの部署に関する情報は削除されます。

■ チーム

何も入力しなくても問題ありません。

Aというユーザーにチーム情報をCSVで入力しなくても、Aというユーザーが参加していたチームから削除・除外されることはありません。

Aというユーザーが（イ）チームに登録されている状態で、CSVには（ロ）というチームを入力すると、Aというユーザーは、（イ）と（ロ）の両チームに所属することになります。

■ OS 欄

iOS 端末ですので「i」と入力します。

■ デバイス表記

何も入力しなくても問題ありません。社内で端末を管理の際に使っている番号などを入力すると、端末を検索するときに便利です。

■ Wi-Fi MAC アドレス

iOS 端末の登録時には利用しませんので、入力する必要はありません。

■ シリアル番号・IMEI

iOS7 の場合、こちらの情報で端末を特定します。「シリアル番号」と「IMEI」が両方入力された場合は「IMEI」を優先して紐付けします。

iOS の各端末の以下メニューからも個別に確認することができます。

設定 ▶ 一般 ▶ 情報

また登録されている名無のデバイスのシリアル番号リストは「デバイス」メニューでダウンロードできる device_file.csv ファイルに記載されています。

■ ポリシー名

適用するポリシー名を入力します。間違った場合や存在しない場合は基本ポリシーが適用されます。

■ メールパスワード

ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を設定する場合にこちらのメールパスワードが使用されます。ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を利用しない場合、入力する必要はありません。

一括追加 : Android を利用の場合

ユーザー登録 > 一括追加 > に移動し、一括追加画面で「Android」をクリックします。



(1) CSV ファイルをダウンロードします。

登録しているユーザーがいる場合には「登録済みのユーザー情報を含めた CSV ファイル」をクリックし、この CSV ファイルに追加してください。



(2) CSV ファイルに各項目を入力してアップロードしてください。

姓	セイ	名	メイ	メールアドレス	社員番号	部署	チーム	OS	デバイス表記	MACアドレス	シリアル番号	ポリシー名
山田	ヤマダ	太郎	タロウ	yamada@*.com	A0001	管理部	管理1	i	備品001	4C:99:XX:XX:XX:9B		
山田	ヤマダ	太郎	タロウ	yamada@*.com	A0001	管理部		a	個人端末	6C:99:XX:XX:XX:9B		
鈴木	スズキ	二郎	ジロウ	suzuki@*.com	A0002	営業部	営業1	a	備品002	77:88:XX:XX:XX:9B		営業ポリシー
佐藤	サトウ	順	ジュン	satou@*.com	A0003	営業部	営業1	i	備品003	66:99:XX:XX:XX:9B		営業ポリシー
伊藤	イトウ	誠二	セイジ	itou@*.com	A0004	営業部	営業2	i	備品004	AA:99:XX:XX:XX:9B		営業ポリシー

■ ユーザーの氏名

ユーザーを登録する場合は「姓」「名」「メールアドレス」の3項目をセットで入力してください。

既に登録されているユーザー情報の氏名やフリガナを変更することはできません。

一人のユーザーには1つのメールアドレスが必要です。

例えば、Aというユーザーの情報がCSVに記載されていなくても、既に管理画面に登録されているAというユーザーおよび端末が削除されることはありません。

■ メールアドレス

同じメールアドレスを複数のユーザーが利用することはできません。

別の管理アカウントで登録されたメールアドレスも重複しては利用できませんので注意してください。

■ 社員番号

何も入力しなくても問題ありません。

必要に応じて社員番号を入力すると、ユーザーを検索するときに便利です。

社員番号はCSVを基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）しかし、例えばAというユーザーの情報がCSVに記載されていない場合に、管理画面に登録されているAというユーザーの社員番号が削除されることはありません。

■ 部署

部署はCSVを基準に上書きされます。（空欄の場合は削除されます。）

CSVをアップロードするタイミングで、既に登録されている部署情報はすべてリセットされます。

つまり、Aというユーザーの情報がCSVに記載されていない場合に、Aというユーザーの部署に関する情報は削除されます。

■ チーム

何も入力しなくても問題ありません。

Aというユーザーにチーム情報をCSVで入力しなくても、Aというユーザーが参加していたチームから削除・除外されることはありません。

Aというユーザーが（イ）チームに登録されている状態で、CSVには（ロ）というチームを入力すると、Aというユーザーは、（イ）と（ロ）の両チームに所属することになります。

■ OS 欄

OS 欄には Android 端末の場合「a」と入力します。

■ デバイス表記

何も入力しなくても問題ありません。社内で端末を管理の際に使っている番号などを入力すると、端末を検索するときに便利です。

■ Wi-Fi MAC アドレス

Android を CSV で一括追加するには「MAC アドレス」が必要です。

MAC アドレスの入力は、XX:XX:XX:XX:XX:XX のように2文字ずつコロン（:）で区切り、半角で入力してください。Android 端末で MAC アドレスを確認するには、

ホーム画面 ▶ 設定 ▶ 無線とネットワーク（ワイヤレスとネットワークの設定） ▶ Wi-Fi 設定 ▶ メニュー ▶

詳細設定 ▶ MAC アドレス (:で区切られた英数字)

※ 機種によって項目などが異なりますので、端末付属の説明書を参照してください。

※ Wi-Fi を ON にしないと、MAC アドレスが「不明」と表示される場合があるのでご注意ください。

※ 利用機器によって確認方法や名称が異なっている場合があります。以下の手順で確認できない場合は、各機器のメーカー様にお問い合わせください。

■ シリアル番号・IMEI

Andorid では利用しません。

■ ポリシー名

適用するポリシー名を入力します。間違った場合や存在しない場合は基本ポリシーが適用されます。

■ メールパスワード

ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を設定する場合にはこちらのメールパスワードが使用されます。ポリシーの「メール」および「Exchange」項目を利用しない場合、入力する必要はありません。

(3) MDM エージェントアプリをインストールします。

一括追加時に端末 Wi-Fi MAC アドレスを入力した状態でアップロードすると、端末の登録手順で端末確認の為のパスコードを入力する必要がなくなります。

7. デバイスの盗難/紛失時の対応機能

デバイスを管理および制御する MoDeM 機能を説明します。

ロックをかける

デバイスを盗難または紛失したとき、該当端末に画面ロックをかけることができます。



管理画面からロックを実行すると、該当デバイスに画面ロックがかかります。



デバイスにロックが掛かるとパスコードを入力しない限り操作することができなくなります。しかし、事前にデバイスにパスコードが設定されていない場合には、画面ロックをかけてもデバイスを守ることはできません。

パスコード初期化

該当デバイスのパスコードを初期化（無効化）します。実行するとデバイスのパスコードが初期化されます。

伊藤のiPhone
Owner: 伊藤 和志
デバイス表記: test device

デバイス情報
Device Information

IMEI	358756054225136
内部容量(使用可/全体容量)	11.23GB/27.53GB
OS	7.0.4
シリアルナンバー	DNPLP76NFFFN
現在のポリシー	基本ポリシー
MoDeMバージョン	2.0

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	75%
SIMカード番号 (ICCID)	8981 1000 5260 0569 092	電話番号	09064546398
Wifi Mac Address	8c29:37:2a8e:78	Jailbreak	x
デバイス情報更新	情報を更新するための信号を送信しました。デバイスの状況により反映までに時間がかかります。数分後にご確認ください。	情報更新日時	2013-12-23 21:21:02

Android の場合には、該当デバイスのパスコードを初期化（無効化）する際に、パスコードを変更することができます。「新しいパスコード」欄にパスコードを設定すると入力したパスコードに変更されます。

伊藤のSC-04E
Owner: 伊藤 和志
デバイス表記:

デバイス情報
Device Information

IMEI	355638050554235
内部容量(使用可/全体容量)	22.33GB/23.66GB
OS	4.2.2
シリアルナンバー	dde239ba
現在のポリシー	基本ポリシー

Data Roaming可否	x	バッテリーレベル	98%
SIMカード番号 (ICCID)	8981100002314334879	電話番号	08095485001
Wifi Mac Address	5CF8:A1:3D:41:BB	Rooting	x
デバイス情報更新	<input type="button" value="更新する"/>	情報更新日時	2013-12-23 20:21:22

工場初期化

デバイスを工場出荷時の状態にします。すべてのデータが削除され、MoDeMからのコントロールもできなくなります。実行するためには、パスワードをもう一度入力する必要があります。



Android の場合、初期化を行う際に「SD カードの初期化」を行うことで、SD カードのデータも消去することができます。



ただし、Android のデバイスによっては SD カードの扱いが特殊なため、SD カードの消去がうまく行かない場合があります。また一部のデバイスでは「SD カードの初期化」オプションをオンにするとデバイスの初期化そのものがうまく動作しなくなる場合があります。

管理画面上で工場初期化を実行すると、端末の登録内容は削除され、工場初期化（リモートワイプ）信号が端末に送信されます。端末がオンラインになって受信したタイミングで管理者にメールで通知され、ログから確認することができます。



8. MDM 無効化防止

従来の MDM はデバイス进行操作することで簡単に MDM サーバーからの遠隔制御を無効にしてしまうことができました。しかし、MoDeM ではそのような動作を防止することができます。

iOS MDM 無効化防止機能

MDM プロファイル無効化防止機能を利用しているアカウントの場合、iOS の設定 > 一般 > プロファイルには下記画面のように「リモートマネージメント」プロファイルと「MDM プロファイル」の 2 つのプロファイルがインストールされます。



「MDM プロファイル」は、他のプロファイルとは違って削除することができません。



「リモートマネージメント」プロファイルを削除してしまうと端末の制御ができなくなりますが、削除できない「MDM プロファイル」により工場初期化を行うことができますので、万が一 MDM が無効化された場合でも、管理者にプロファイルが削除されたことがメール通知され、すぐに工場初期化を行い重要な情報の漏洩を防ぐことができます。

Android MDM 無効化防止機能

管理者画面の「管理設定」から「MDM 無効化防止機能」を設定することで、ユーザーが勝手に設定した場合の動作を設定することができます。



Android 端末でインストールされた MoDeM エージェントアプリを削除するには設定 > セキュリティ > デバイス管理機能から MoDeM を停止する必要があります。

しかし、MoDeM ではユーザーがこの操作を行った場合に、パスコード（管理者が設定したもの）を自動的に変更（設定）して画面をロックする、または工場初期化を行ってデータを削除して行うことができます。

Android 端末の「MDM 無効化防止機能」の設定画面は以下になります。



パスコードをかけて画面ロック：ユーザーがデバイス管理機能から MoDeM を停止する操作を行った場合に、パスコード（管理者が設定したもの）を自動的に変更（設定）して画面をロックします。

端末および SD カードの初期化 : 工場初期化を行ってデータを削除することができます

9. プッシュ通知

プッシュメッセージは、デバイス詳細画面やチーム画面から送信することができます。

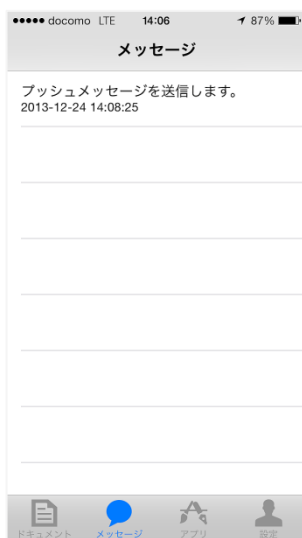
「プッシュ通知」アイコンをクリックし、メッセージを入力した後「送信」すると端末へメッセージが送信されます。



※ MoDeM プッシュメッセージの送信可能件数について

- ・スマートプラン：20件/1日
- ・スタンダードプラン：制限なし
- ・エンタープライズプラン：制限なし

MoDeM アプリ側でプッシュメッセージを受信した画面

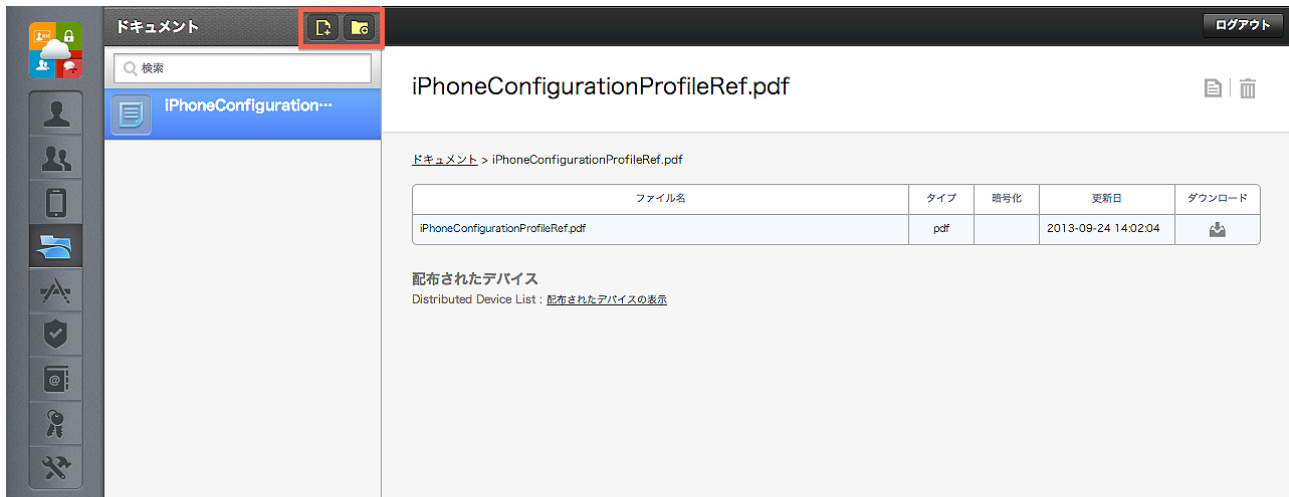


10. ドキュメント配布

MoDeM には、ドキュメントを各デバイスに配布する機能があります。様々なドキュメントファイルをアップロードして各デバイスまたはチーム単位で配布することができます。

ドキュメント追加（アップロード）

メインメニューの上から 4 つ目のアイコンがドキュメントです。下図の「ドキュメント追加」や「フォルダ作成」をクリックすると、MoDeM にドキュメントをアップロードすることができます。



アップロードファイルの容量について

- ・スマートプラン：最大 20MB
- ・エンタープライズプラン：最大 1GB

デバイスに適用されるタイミング

- ・ドキュメント配布の通知プッシュをデバイス上でクリックした場合
- ・MoDeM アプリの[ドキュメント]タブで更新した場合
- ・バックグラウンドで MoDeM アプリが動いていない状態で MoDeM アプリが実行される場合

フォルダ名の制限

- ・a-zA-Z0-9¥-_あ-ヶ亜-黒0-9など。利用できる文字セット（UTF-8）

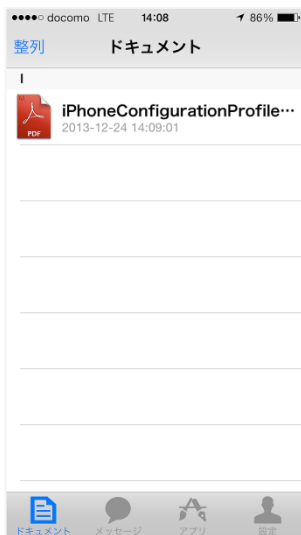
ドキュメント配布

MoDeM にアップロードしたドキュメントは、デバイスの詳細画面、ドキュメント画面、チーム画面の各々にて配布することができます。ここではデバイス画面で配布する手順を説明します。

デバイスの画面で「ドキュメント配布」アイコンをクリックします。表示される選択ウィンドウからファイルにチェックをいれて「配布」をクリックします。



MoDeM アプリ側でドキュメントを受信した画面



ドキュメントの配布状態

配布されたドキュメントを端末上で削除しても MoDeM 管理ページのドキュメントは削除されません。

ファイルの情報画面で「配布されたデバイスの表示」をクリックすると、配布したデバイスのリストと状態が表示されます。

配布されたデバイス
Distributed Device List: [配布されたデバイスの表示](#)

配布されたデバイス: 2
[選択して削除](#) | [すべて削除](#)

	デバイス	状態	更新日
<input type="checkbox"/>	名無のiPhone	削除	2013-12-20 13:06:53
<input type="checkbox"/>	伊藤のiPhone	削除	2013-12-23 19:57:39

各デバイスの状態から配布状況を確認することができます。

ドキュメントを配布すると状態の項目が「送信」に、受け取ったデバイスでドキュメントをダウンロードすると「ダウンロード」に、ドキュメントを開くと「閲覧」に変更されます。

状態：送信 > ダウンロード > 閲覧

配布したドキュメントをキャンセルしたい場合には、配布したデバイスのリストから削除したい配布デバイスをチェックして「選択して削除」をクリックします。

配布されたデバイス
Distributed Device List: [配布されたデバイスの表示](#)

配布されたデバイス：2
[選択して削除](#) | [すべて削除](#)

	デバイス	状態	更新日
<input type="checkbox"/>	名無のiPhone	削除	2013-12-20 13:06:53
<input checked="" type="checkbox"/>	伊達のiPhone	送信	2013-12-24 01:30:10

状態が「削除送信」になり、デバイスのアプリのドキュメントの一覧から削除されます。削除されると状態が「削除」に変更されます。

状態：削除送信 > 削除

配布可能なファイル形式

「.doc, .docx, .pdf, .xls, .xlsx, .mp3, .mp4, .pages, .ppt, .pptx, .rtf, .txt, .png, .jpg, .gif, .psd, .numbers, .keynote」です。

別のプログラムから開く形式のファイル、例えば psd の場合、「Open In」をクリックすると該当ファイルをサポートする外部アプリから開くことができます。PDF や画像ファイルは基本機能で表示されます。

ファイル暗号化機能（オプション）

ファイル暗号化機能は、MoDeM のドキュメント配布機能を暗号化して利用できるオプションサービスです。



「ファイル暗号化」機能を利用すると、企業内の端末にドキュメントを配布する際に暗号化されたファイルを送信することができます。

受信したファイルは MDM MoDeM アプリが無いと開くことができません。万が一、端末が第三者の手に渡っても MDM MoDeM アプリ以外から暗号化されたファイルは復号・閲覧することはできません。



iOS では暗号化されたファイルは「Open In」機能を制限し、外部アプリからは開くことはできません。

iOS デバイスの「Open In」機能を使って開くことが可能なドキュメント形式 (=暗号化利用時に配布できる形式) は以下となります。

.txt, .doc, .docx, .xls, .xlsx, .ppt, .pptx, .rtf, .pdf, .png, .jpg, .jpeg, .pages, .numbers, .key

11. アプリの配布および管理

会社で認可されたアプリを、MoDeMを通して簡単にデバイスへ配布します。iTunes、Google Play のおすすめアプリだけではなく、自社開発のアプリもアップロードすることができます。



アプリをアップロードするには、アプリメニュー右上の「アプリ追加」をクリックします。



iTunes / Google Play アプリを追加

iOS の場合、「アプリ追加」画面の「iTunes App Store から追加」をクリックします。



- ・ デバイスタイプ : iPhone または iPad を選択します。
- ・ アプリ名 : アプリ名を入力します。入力途中、リストが表示されますので選択します。
- ・ バンドル ID : 上記でアプリを選択すると自動で入力されます。

「アプリ追加」でアプリ追加を完了します。



アプリ追加後の画面

追加したアプリについての詳細や配布回数を確認することができます。



自社アプリの追加

自社開発のアプリケーションを App Store や Google Play を介さずに直接配信することができます。アプリを追加するだけで、社内限定で公開しているアプリ配信用ポータル構築が可能ですので、配信専用のサーバーが不要になります。

自社アプリの最大容量は、

- ・スマートプラン：最大 100MB
- ・エンタープライズプラン：最大 300MB となります。
(制限以上の容量が必要な場合は別途お問い合わせください。)

iOS の自社アプリを追加する手順

アプリ追加画面から「iOS 自社アプリを追加」をクリックします。



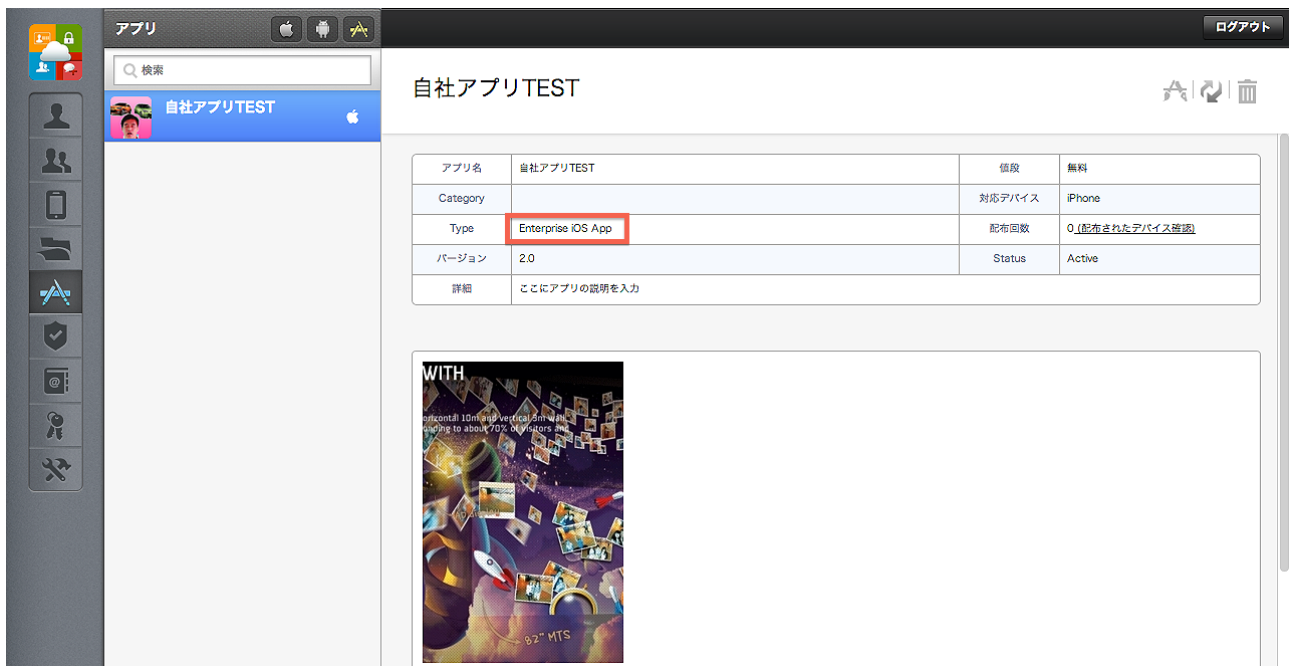
クリックするとアプリ登録画面が表示されます。



ソースに IPA ファイルをアップロードします。

iOS 搭載デバイスで本機能を利用して自社アプリを配布するには、In-House 形式でビルドを行う必要があります、iOS Developer Enterprise Program への加入が必須となります。（アプリサイズ制限：最大 100MB）

ソース	IPA ファイルをコンピュータからアップロードします。
デバイスタイプ	iPhone 用か iPad 用かを選択します。
詳細	アプリの説明を入力します。
スクリーンショット	スクリーンショット。画面イメージを指定します。（少なくとも 1 つ以上の追加が必要）



アップロードが完了するとアプリ名やバージョンが自動的に入力されます。アプリの Type 項目は「Enterprise iOS App」となります。

Android の自社アプリを追加する手順

次は Android 版の自社アプリを追加する手順について説明します。
 アプリ追加画面から「Android 自社アプリ追加」をクリックします。



アプリのアップロード画面が表示されます。

自社のアプリ (Android)を追加

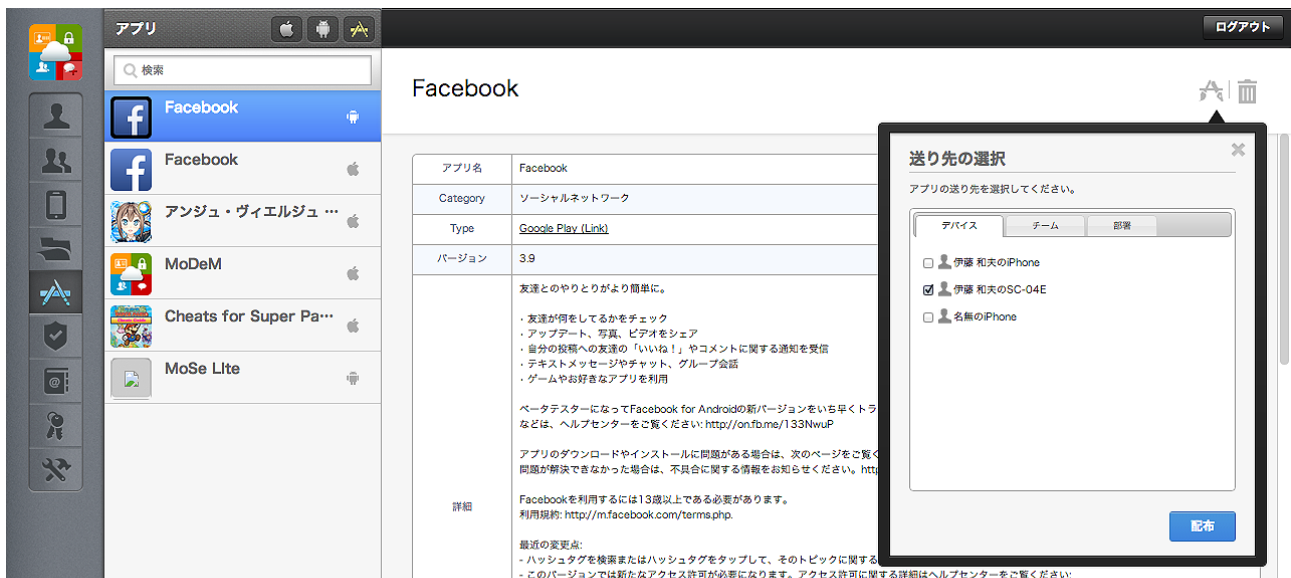
ソース	アップロード <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <small>APKファイルのみアップロードできます。</small>
	URL指定 <input type="text"/>
アプリ名	<input type="text"/>
詳細	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
バージョン	<input type="text"/> <small>表示されるバージョンの表記。アプリに設定したバージョンと同じものを入力し ます。</small>
アイコン	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <small>横200x縦300ピクセル、512KB以下、(PNG,GIF,JPG)形式</small>
スクリーンショット	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <small>スクリーンショットのファイル。一つ以上の登録が必要です。 横200x縦300ピクセル、512KB以下、(PNG,GIF,JPG)形式</small> <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません

apk ファイルをアップロードして必要な項目を入力してください。

ソース	apk ファイルをコンピュータからアップロードするか、または apk ファイルの URL を指定します。
アプリ名	表示させるアプリの名前を入力します。
詳細	アプリについて簡単な説明文を入力します。
バージョン	アプリのバージョンを入力します。
アイコン	アイコンの画像データをアップロードします。
スクリーンショット	スクリーンショット。画面イメージをアップロードします。(1枚以上必須)

iOS のストアのアプリを配布

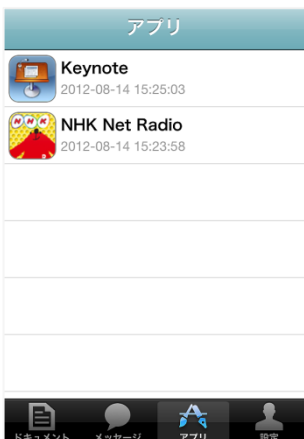
MoDeM に追加されたアプリは、指定のデバイスやチームに配布することができます。アプリの配布は、デバイス画面やアプリ詳細の画面、チーム画面から行うことができます。



「アプリ配布」をクリックすると、現在 MoDeM に登録されているアプリが表示されます。
 配布したいアプリを選択、「配布」ボタンで実行します。



MoDeM アプリのアプリタブに配布したアプリが表示されます。

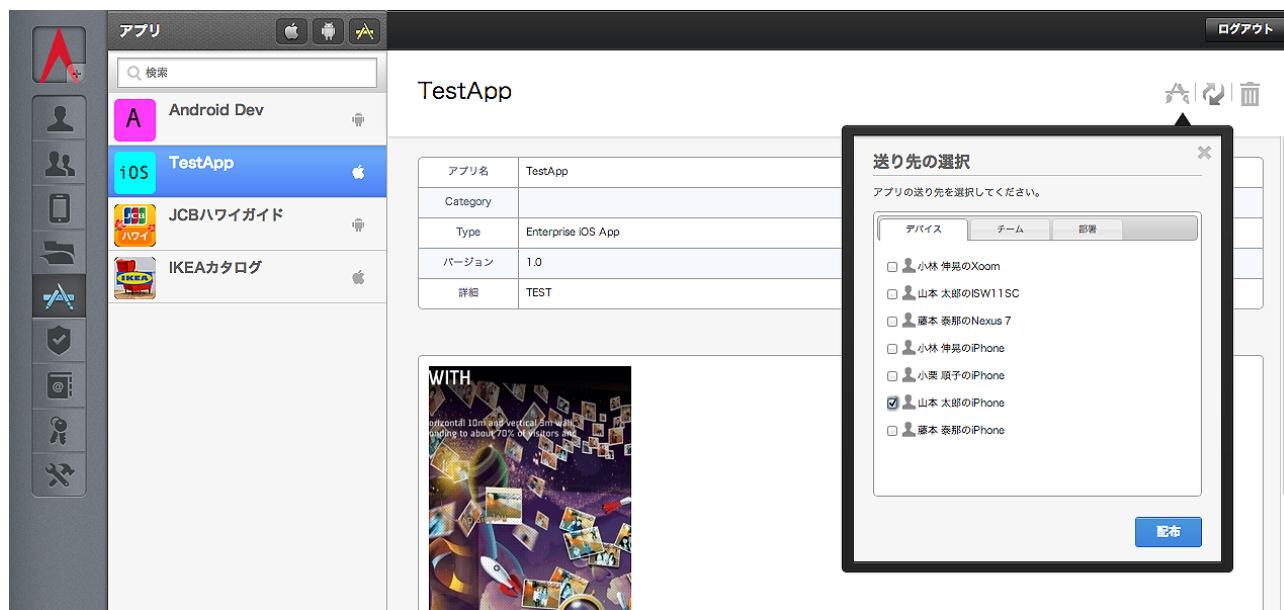


iOS の自社アプリを配布

iOS Developer Enterprise は、社内用のアプリを作る場合に使用するライセンスです。iOS Developer Enterprise を使って社内アプリをビルドする際に Distribution Certificate オプションを In-House 形式にし、ビルドをします。

- ・ 自社アプリを配布後、そのアプリを削除すると自動的に再度インストールするようアラートが表示されます。（間隔は約 12 時間）
- ・ 自社アプリを配布後にアプリのバージョンをアップデートした場合、自動的にアップデートのアラートが表示され更新を誘導します。

ストアアプリと同じように管理画面からアプリの配布を行います。



iOS の自社アプリの場合、アラートが表示され、ワンクリックでインストールが開始されます。

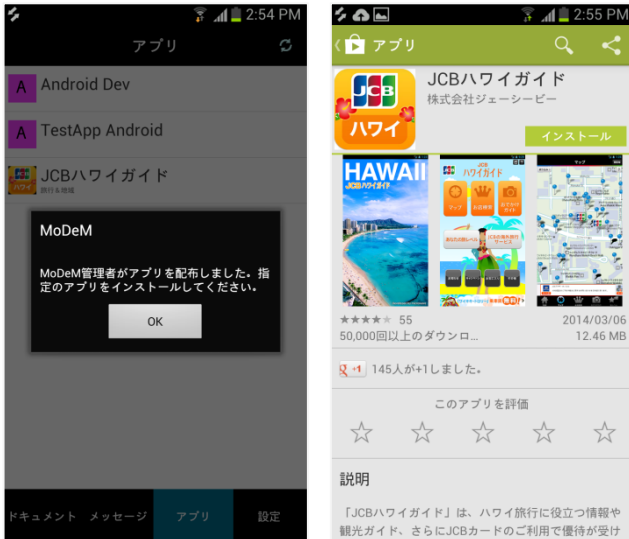


Android のアプリを配布

Android のアプリを配布するとプッシュメッセージが届きます。

またしばらくするとアプリをインストールするようアラートが表示されます。「OK」をクリックするとインストール画面に誘導されます。

・アプリをインストールしなかった場合やアンインストールを行っている場合には、しばらくしてから再度アラートが表示されます。



12. VPP (Volume Purchase Program) アプリの配布管理

MoDeM は、アップル社が提供する VPP の管理・配布に対応しました。VPP アプリの管理配布機能を使うことで、企業内でまとめて購入した iOS のアプリを従業員や生徒にライセンスを与え、配布することが可能です。また、配布したアプリのライセンスは、従業員が退職した際に回収し別の従業員に新たに割り当てることもできます。

必要条件

利用を始めるには、以下の条件が必要です。

- VPP アカウントの取得
- iOS7 以降を搭載した iOS デバイス
- iTunes Store で利用できるように設定済みの Apple ID

VPP アカウント取得の手順

VPP を使って有料アプリを配布・管理するにはアップル社の「VPP」プログラムへの登録が必要です。（登録は無料です。）

1. 事前に用意いただくもの

メールアドレス、D-U-N-S ナンバーを準備します。

D-U-N-S ナンバーとは、全世界の企業を一意に識別できる 9 桁の企業コードです。詳しくは下記 URL を確認ください。

<https://developer.apple.com/jp/support/ios/D-U-N-S.php>

2. アカウント登録

VPP ウェブサイトにアクセスします。

<https://enroll.vpp.itunes.apple.com/>



国は「日本」を選択してください。

メールアドレスを入力します。（既に AppleID など使っているメールアドレスは使用できませんので注意してください。）

3. メールの確認

確認メールが 2 通送信されますので、メールに記載されている「登録コード」を入力します。



4. 情報の入力

姓名や会社名、D-U-N-S ナンバーなどの関連情報を正確に入力します。

会社名は D-U-N-S ナンバー登録の社名と同じ表記で入力してください。

5. 登録承認の確認メール

「Volume Purchase Program - 登録が確認されました」という件名のメールが送信されます。

6. Apple ID の作成

姓、名、メールアドレスなど、入力した情報に間違いがないことを確認し VPP 用の Apple ID を作成してください。完了すると「Volume Purchase Program - 登録が完了しました」という件名のメールが届きます。

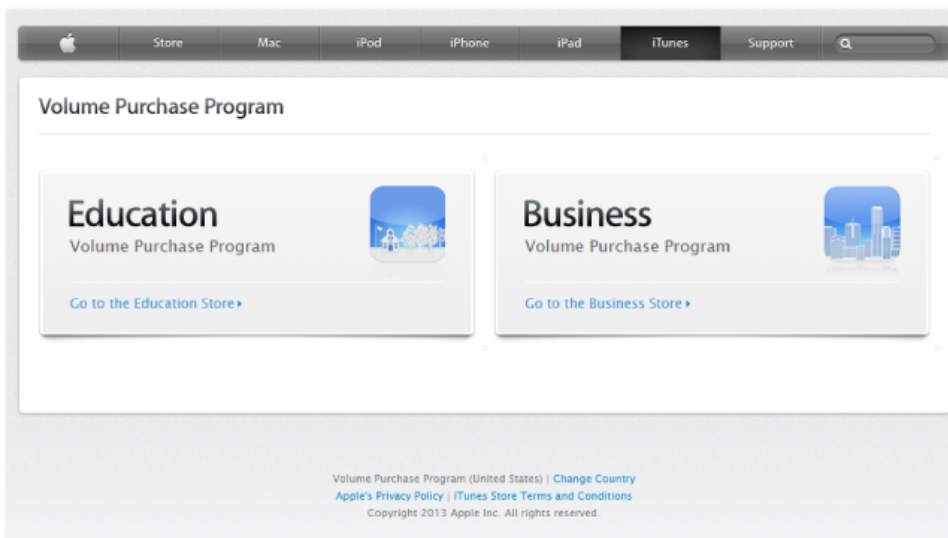


MoDeM 管理画面に VPP アカウントを追加

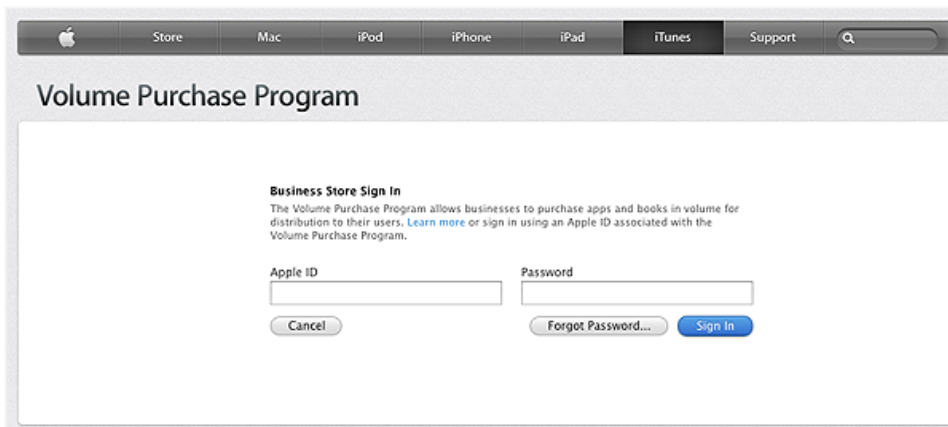
VPP (Volume Purchase Program) アカウントを MDM とリンクするためにトークンを登録します。



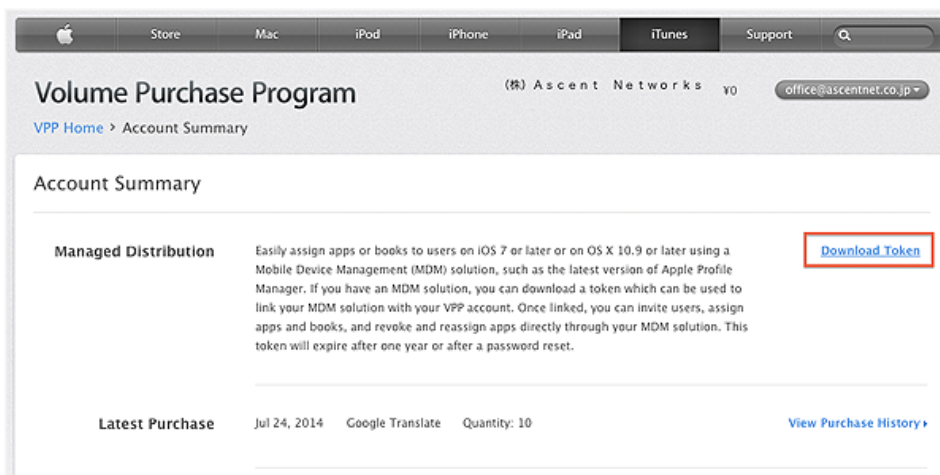
VPP ウェブサイト (<https://vpp.itunes.apple.com/>) へ移動し、サインインをクリックしてログイン画面に移動します。



VPP アカウントでログインします。



アカウントボタンをクリックし、「アカウント概要」画面に移動し、「トークンをダウンロード」をクリックします。



MoDeM の管理画面に移動し、左のメインメニューから「VPP アプリ」メニューを選択、VPP サービストークンのアップロードにトークンファイル（拡張子.vpptoken）をアップロードします。

正常にトークンが登録されると VPP で購入したアプリが表示されます。



【注意】一度 MDM に登録した VPP アカウントを別のアカウントに変更または取り消すことはできません。

VPP アプリの購入

VPP ウェブサイト (<https://vpp.itunes.apple.com/>) へ移動してサインインし、Search 欄からアプリ名を検索し、必要なアプリを選択します。



購入するライセンス数（数量）を入力。「注文を確認」ボタンをクリックし、決済を行います。



購入後すぐに MDM の管理画面に反映されるものではありません。

購入したアプリが MoDeM 管理画面の VPP アプリのリストに反映される（ライセンスが利用できるようになる）まで 10 分以上時間が掛かります。しばらくお待ちください。

VPP ユーザーの管理

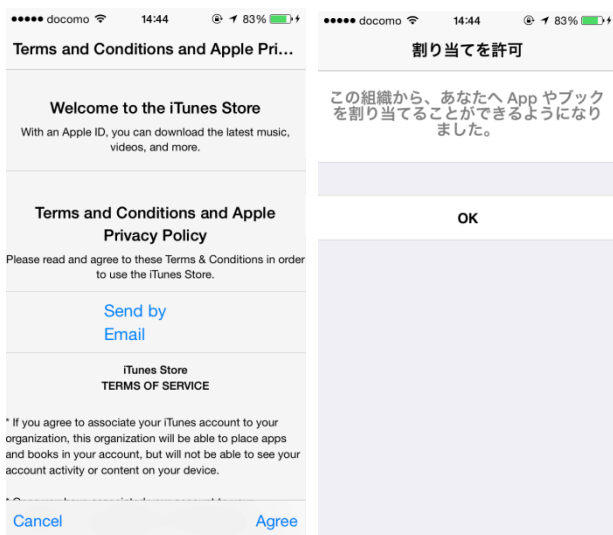
VPP ライセンスを配布するためには、管理画面の VPP ユーザー管理画面で、対象ユーザーを VPP ユーザーにします。

VPP ユーザーに追加すると、MoDeM から VPP アプリを受け取るようユーザーを招待するメールが送信されます。



ユーザーは招待を承諾するため、メールのリンクをクリックし、個人の Apple ID を使ってデバイスにサインインします。

VPP ユーザーに追加されると、MoDeM システムから自動メール（no-reply@modem.jp）が届きます。VPP に参加するためにメールのリンクをクリックしてください。



ユーザー自身の Apple ID アカウントにアクセスを許可するために App Store にサインインし、Apple の VPP 利用規約に同意してください。

会社で配布した VPP アプリのライセンスは、一旦ユーザー自身の Apple ID アカウントにリンクされます。これは、ユーザーが退職した時などのタイミングで回収することができます。更に回収した VPP ライセンスを他の従業員に配布することもできます。

ユーザー	状況	最終更新	登録メール再送信
鈴木 悠太郎	認証完了	2014-07-25 14:34:10	
原田 聡子	認証完了	2014-07-25 14:28:19	
小田 健司	認証完了	2014-07-25 18:46:09	
佐藤 一雄	認証完了	2014-07-25 19:11:24	

ユーザーが承認を行うと認証待ちから認証完了リストに移動します。

【注意】 VPP 認証は Apple ID でリンクされ、管理されます。一人が複数台のデバイスを所有している場合、VPP の認証は一回 Apple ID を認証するだけで問題ありません。

また、ユーザーの Apple ID 情報が MoDeM サーバーや管理者側に通知されることはありません。

VPP ユーザーの管理

管理画面の VPP アプリメニューをクリックすると、VPP ライセンスで購入したアプリが表示されます。配布するアプリをクリックし、右上のアプリ配布ボタンをクリック、VPP 認証済みユーザーにアプリを配布します。



場合により、配布先のユーザーの端末にて端末認証のアラート[App とブックの割り当てを許可しますか?]が表示されます。その場合には“続ける”を選択してください。

MoDeM からユーザーの端末に割り当てられたアプリをインストールするようメッセージが通知されます。[App のインストール]が表示され、インストールが開始されます。



また、インストールを拒否してしまった場合、ユーザーはiOSデバイスのApp Storeから直接ダウンロードすることもできます。

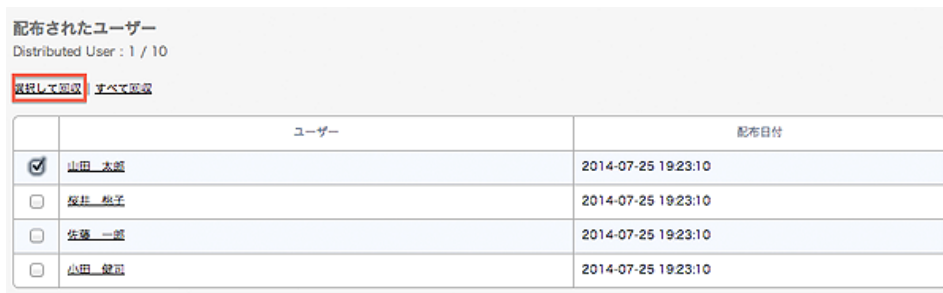
MoDeM 管理画面のVPPアプリのアプリ詳細画面で「配布されたユーザー確認」をクリックすると配布済みユーザーとライセンス数を確認できます。



VPP ライセンスはユーザー単位でカウントします。1 ユーザーが 2 端末以上を所持していても Apple ID 基準で配布されますので、ライセンスは 1 となります。

割り当てたアプリをユーザーからはく奪する場合、ライセンスも回収し、別のユーザーに割り当て直すことができます。

MoDeM 管理画面の VPP アプリのアプリ詳細画面で「配布されたユーザー確認」をクリックし、配布済みユーザーからライセンスを回収するユーザーをチェックし、選択して回収をクリックします。



【注意】 ユーザーはアプリを無効にしても 30 日間の猶予期間は引き続きアプリを使用して、データを保存できます。また、MoDeM から端末を削除することで、配布した VPP アプリを直ちに削除することができます。

13. ポリシー

ポリシーは、MDM でセキュリティを強化する重要な機能のひとつです。主にパスコード設定、デバイスの機能制限、アプリ制限、コンテンツ制限などがあります。



新しいポリシーの作成

右上にある「ポリシー登録」をクリックします。



ポリシーは OS 別に作成するので、まずは OS を選択します。



ポリシー名を入力します。



ポリシーは、iOS、Android で別々に構成された「基本ポリシー」があります。最初にデバイスが追加されると「基本ポリシー」が適用されます。

ポリシーの配布

初めに登録したデバイスは「基本ポリシー」が適用されます。



ポリシーはデバイスやチーム単位、部署単位で配布することができます。



デバイスに配布するとデバイス情報には配布したポリシー名が表示されます。



配布したポリシーが実際にデバイスに適用されたタイミングは、ユーザーログで日付とともに「***にポリシーが適用完了」と表示されることで確認することができます。



【重要】ポリシーの設定を変更した場合、再度各デバイスに配布する必要があります。

ポリシーがデバイスに適用されるまでの時間は以下の通りです。

- ・ Android の場合 : 2 分 (ただし、Google 本社のサーバー事情によって多少の誤差があります。)
- ・ iOS の場合 : 2 分 (ただし、アップル本社のサーバー事情によって多少の誤差があります。)

ポリシー項目については「ポリシーマニュアル」をご参考ください。

14. 住所録の共有

業務で頻繁に利用する電話番号やアドレスなどの顧客情報を管理者側から各端末の住所録へ一括配布して登録させることができます。



住所録作成（新規フォルダの作成）

左の「住所録作成」メニューをクリックして、住所録名（フォルダ名）を入力します。

【重要】 配布時にはこの住所録名がグループとして登録されます。



下図の各機能は、①CSV ファイルのアップロード、②個別のデータ追加、③該当住所録を端末に配布、④住所録の削除ができます。



①でアップロード可能なファイルの形式は次のとおりです。

MS Outlook 2003 CSV

MS Outlook 2007 CSV

MS Outlook 2010 CSV

Google Outlook CSV（Gmail からエクスポートする際、Outlook 形式で書き出し）

iCloud vcf : www.iCloud.com より連絡先へ移動後、ダウンロードした「vcf」ファイル

Outlook の連絡先から情報をインポートすることができます。インポートするとき、カンマ区切り値（CSV）ファイルで保存してください。（※ Gmail から Outlook 形式で保存した「csv」ファイルをインポートすることができません）

■ インポートされるデータ:

Outlook の下記フィールドが MoDeM にインポートされます。

名前（フリガナ）

メール（2 アカウントまで）

会社名

部署

役職

会社電話

自宅電話

携帯電話

会社 FAX

自宅 FAX

会社住所

自宅住所

メモ

■ Outlook から連絡先を CSV 形式ファイルでエクスポートするには :

1. Microsoft Outlook を開きます。
2. [ファイル] > [インポートとエクスポート]を選択します。
3. インポート/エクスポート ウィザードで次の中から選択します。
 - ・ファイルへエクスポート
 - ・カンマ区切り値 (Windows または DOS)
 - ・連絡先

CSV ファイルをパソコンに保存し、ファイル名と保存先を控えておきます。

MoDeM の「住所録」メニュー画面で「CSV アップロード」をクリックします。

住所録の CSV ファイルをアップロードすると次のように住所録データが登録されているのが確認できます。

住所録の配布

住所録のデータをデバイスに配布するには、アイコン③の「住所録配布」をクリックします。

送信先のデバイスを選択、「配布」で完了します。



配信されたデータは、Android 端末では「電話帳」に、iPhone 端末では「連絡先」に自動保存されます。管理者が住所録配布を完了すると、各端末に通知メッセージで知らせます。通知メッセージの確認後、「連絡先」または「電話帳」のグループに追加された住所録のフォルダ名が表示されます。（一部の端末ではグループ分けができませんのでご注意ください）

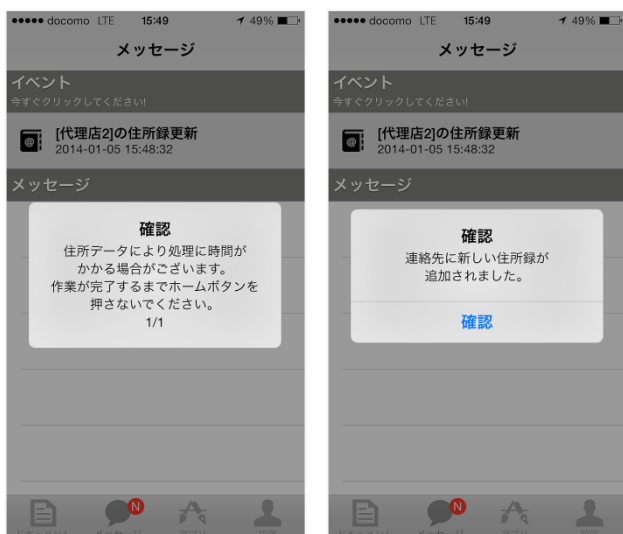
住所録の受信（端末側）

iOS の場合：

MoDeM アプリのメッセージタブに「N」マークが表示されます。メッセージを確認するとイベント欄に住所更新のメッセージが届きます。



メッセージのイベントとして住所録更新が確認できます。クリックすると同時に住所録をダウンロードします。配布された住所録のデータが多いときは、追加処理に多少時間がかかる場合があります。追加処理が完了するまで iPhone/iPad のホームボタンを押さずにしばらくお待ちください。



【端末の設定を確認】

MoDeM 仕様上、連絡先のデフォルトアカウントを iCloud に設定する必要があります。

iOS：設定 > メール/連絡先/カレンダー > の連絡先のデフォルトアカウント項目が iCloud に設定されているか確認してください。



Android の場合：

バックグラウンドで自動処理されます。iOS のようなイベントメッセージは届きませんのでユーザー確認は不要です。

※ 住所録のデータが 500 件を超えるとき、ネットワーク状況によって多少時間がかかる場合があります。また、配布された住所録を管理者ページで削除した場合、端末内のデータも削除されます。

※ 編集された住所録を再配布すると端末内のデータに上書きされます。

15. 位置表示

MoDeM では、デバイスの位置表示機能を提供しています。管理ページの「デバイス」画面で「GPS」アイコンをクリックします。



現在地は、最後に更新された位置を表示します。つまり、現在位置を更新するタイミングで室内、または地下鉄などGPSで現在地が取得できない環境におかれた場合は、最後に更新された位置を表示します。

- ・現在地：現在位置を表示します。
- ・今日：1日単位でデバイスの移動履歴を表示します。

位置情報の更新タイミング

■ Android：15分単位で更新

■ iOS：iOSの場合は以下の条件時に更新

(MoDeM アプリ ver2.61 基準、前提条件として端末のGPS設定がON、通信が可能な状況が必要)

- 端末の場合は移動が確認できたタイミング（3Gで基地局が変わったタイミングなど大きく位置を移動した時）
- MoDeM アプリが再起動されたタイミング
- MoDeM アプリが起動（フォアグラウンド（Foreground））している場合、15分間隔

【注意】iOS7.0xでは正しく動作しない場合があります。iOSのアップデートをお勧めします。

端末の設定を確認

現在位置情報をMoDeMから取得するには端末の以下の設定を確認してください。

iOS：設定 > プライバシー > 位置情報サービスのMoDeMの項目がONに設定されている。また横の矢印のアイコンが紫になっている。



また iOS では、デバイスの電源を入れ直した際に GPS 取得を行う為に一度 MoDeM アプリを起動する必要があります。

Android：設定画面の位置情報サービスの項目を下の画面のようにすべてチェックしてください。



現在地リクエスト機能

現在地リクエスト機能は、今すぐに端末の位置情報を取得したいときに使用します。管理者がリクエストを送信した場合、iOS 端末では、次のように通知イベントが届きユーザーに確認させます。



iOS：デバイスに現在地確認のプッシュメッセージを送ります。

デバイス上のメッセージをクリックして現在位置を確認すると最終位置が更新されます。しばらく後に「最終位置」をクリックして位置情報を確認してください。

Android：デバイスに現在地確認を要求し自動的に更新されます。

ユーザー側の操作はありません。しばらく後に「最終位置」をクリックして位置情報を確認してください。





ユーザーは通知イベントの「現在地リクエスト」をクリックして位置情報をサーバーに送信します。



※ Android 端末の場合：ユーザー確認は不要です。バックグラウンドで自動処理されて現在の位置情報をサーバーに送信します。

※ 「現在地リクエスト」の通知メッセージは、デバイス側の GPS が OFF の状態のままでも受信されます。

位置情報を CSV 形式でダウンロード



位置情報を確認する画面で「CSV ダウンロード」ボタンをクリックすると確認中のデバイスの位置情報の履歴をダウンロードすることができます。ダウンロードされる CSV ファイルは、選択されている日付から過去 7 日間のデータです。

項目：更新日時、緯度、経度、住所（住所情報が DBに残っている場合）

チーム全体の位置表示

各デバイス端末の位置表示はもちろん、チーム全体での位置表示も可能です。「チーム」画面で GPS アイコンをクリックすると、下記のようにフルスクリーンでチームに所属する全デバイスの現在位置が表示されます。



左上にあるドロップボックスをクリックすると、チームのデバイス一覧が表示され、該当デバイスの現在位置を確認することができます。

位置表示

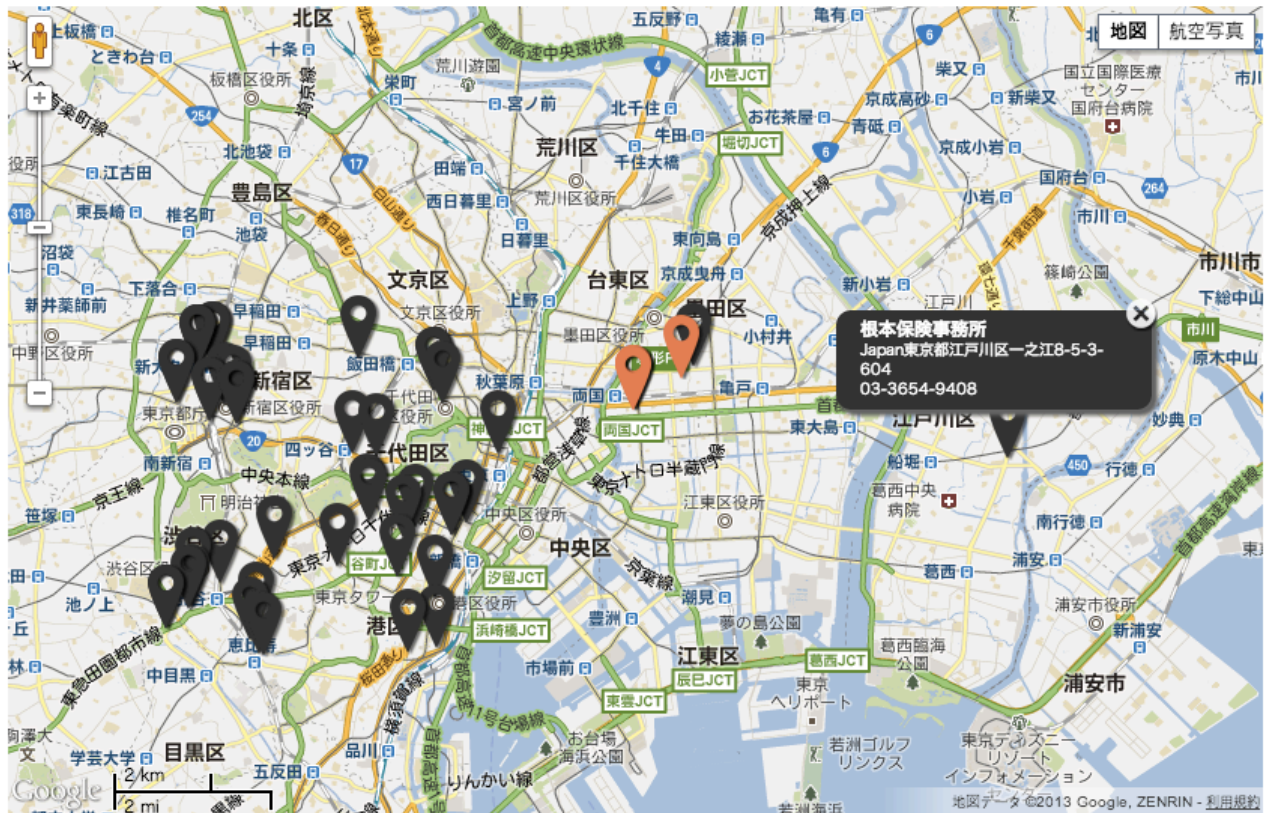
マーケティング部 (15:22)

- マーケティング部
- 金子のiPhone
- アセントのiPhone
- 管理者のISW11SC
- 竹ノ内のSHW-M130L
- アセントのiPad
- 管理者のSailor
- 竹ノ内のSHW-M305W



チームと顧客先とのマッピング機能

MoDeMチーム (17:33) 住所録にある住所表示



根本保険事務所
Japan東京都江戸川区一之江8-5-3-604
03-3654-9408

チームマップの右上にある「取引先を含めた位置情報を表示」にチェックを入れると、チームのメンバー達の現在位置（オレンジ色）から近い顧客先の位置（黒色）が同時に表示されます。黒色のマークをクリックすると該当する住所録の情報も表示されます。

- ※ 顧客先をマップに表示させるには「住所」の「職場」は必ず入力してください。
- ※ 画面表示枠内で表示されます。

16. マネージド PKI

クライアント電子証明書のライセンスを購入および配布することができます。

マネージド PKI Lite とは

企業においては顧客情報や機密情報漏洩のリスクを回避するため、保有する情報へのアクセスやシステムのログオン認証の際に、高いセキュリティを確保できるクライアント証明書の利用が進んでいます。クライアント証明書を利用することで、アクセス認証やメールの署名・暗号化が可能です。

GMO グローバルサイン社の提供する「マネージド PKI Lite」は、専門知識を必要とせず安価に自社内でクライアント証明書の発行・管理ができる ASP 型の認証局ホスティングサービスです。初期費用が掛からず、クライアント証明書を最小 10 ライセンスから購入可能なので、中小企業でも導入しやすくなっています。

ライセンスの申し込み

MoDeM の管理画面からグローバルサインのマネージ PKI を購入することができます。価格は下記表を参照してください。（※価格は予告なく変更される場合がございます。）

商品名	1 年	2 年	3 年
マネージド PKI Lite10 pack	36,000 円	72,000 円	108,000 円
マネージド PKI Lite25 pack	90,000 円	180,000 円	270,000 円
マネージド PKI Lite50 pack	180,000 円	360,000 円	540,000 円
マネージド PKI Lite100 pack	360,000 円	720,000 円	1,080,000 円
マネージド PKI Lite250 pack	900,000 円	1,800,000 円	2,700,000 円

商品とライセンス有効期限を選んで購入ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface for purchasing a license. The page title is "電子証明書 ライセンス申込" (Digital Certificate License Application). The main content area is titled "ライセンス申込" (License Application) and includes a "内容確認" (Content Confirmation) section. The "Payment" details are as follows:

商品名	マネージドPKI Lite10 pack
有効期間	1 年
価格 (税抜)	36,000
支払方法	銀行振込 (後払い)
振込先	三菱東京UFJ銀行 新橋支店 (店番号433) 普通 514771 カ) アセントネットワークス

Below the table, there are two lines of small text: "※支払期間：当月締め翌月末日となります。請求書の原本は当月末に郵送させていただきます。" and "※振込手数料はお客様負担となります。ご了承ください。" At the bottom right, there are two buttons: "戻る" (Back) and "購入" (Purchase).

完了画面が表示されます。

マネージド PKI の購入履歴ボタンをクリックすると購入したライセンスが「申請中」と表示されます。



ライセンスID	商品名	申請日	証明書有効期間	ステータス	有効開始日	有効終了日	ライセンス合計
	マネージドPKI Lite10 pack	2013-09-11	1年	申請中			11
	マネージドPKI Lite10 pack	2013-09-11	1年	申請中			11
	マネージドPKI Lite10 pack	2013-09-06	1年	発行中	2013-09-06	2014-09-05	11
	マネージドPKI Lite10 pack	2013-09-06	1年	発行中	0000-00-00	0000-00-00	11
	マネージドPKI Lite10 pack	2013-09-03	1年	発行完了	2013-09-04	2014-09-03	11

※申込みのキャンセルについて、お申込み日から7日以内であればキャンセル可能ですので、modeminfo@ascentnet.co.jp までお申し付けください。

ライセンスのステータスは以下の3つの状態となります。承認（発行完了）処理が終わりましたらメールにてお知らせしますので、今しばらくお待ちください。（利用可能まで2営業日程かかります。）

ステータス	説明
申請中	お客様から購入の連絡を承り、まだ処理されていない状態。
発行中	ライセンス発行の作業のため、審査を行っている状態。
発行完了	ライセンスの発行が完了し、証明書の配布（利用）が可能な状態。

ライセンスの配布

マネージド PKI の購入履歴から、発行完了となっているライセンスの商品名をクリックするとライセンスの詳細画面が表示されます。右上のアイコンをクリックして各端末に配布することができます。



管理者画面から配布すると該当端末にメッセージが届きます。

メッセージを開くとパスワードとURLが記載されています。URLをクリックしてプロファイルをインストールします。



プロファイルをインストールし、メッセージに記載されているパスワードを入力します。



17. 管理機能

各種ログの確認や設定を行うことができます。

操作ログの確認

管理者が行った操作、ユーザーのポリシー違反事項を確認することができます。（CSV形式でダウンロードできます。）



日付	作業者	作業内容
2013-11-11 18:40:24	[redacted]	ログイン
2013-11-11 16:18:44	[redacted]	ログアウト
2013-11-11 16:18:07	[redacted]	ログイン
2013-11-11 15:58:05	[redacted]	ログアウト
2013-11-11 15:40:04	[redacted]	ログイン
2013-11-11 14:00:11	[redacted]	ログイン
2013-11-11 10:48:30	[redacted]	ログイン

管理者操作ログ：管理者が行った操作ログ

管理者のログインおよびログアウト

アプリ配布（チーム、個別デバイス）

ポリシー配布（チーム、個別デバイス）

プッシュメッセージ送信履歴

ドキュメント配布（チーム、個別デバイス）

住所録配布（チーム、個別デバイス）

現在地リクエストの送信履歴

位置情報確認履歴

デバイスロック

パスワード初期化

工場初期化

デバイス削除

ユーザー削除

CSVダウンロードログ

ユーザーイベントログ：ユーザーのポリシー違反事項などのログ

デバイスの初期化信号を受信

プロファイル削除（iOS）

MDM機能がOFFに設定された（Android）

禁止アプリのインストール

ポリシーの適用完了状況

位置機能設定



(1) 位置情報履歴を保存する/しない

GPS で取得した端末の位置情報履歴をサーバーに保存するか否かを設定します。業務時間のみ位置情報をトラッキング可能なように時間を設定することができます。位置表示機能を OFF にすると、位置情報をサーバーに保存しません。

※ 端末の GPS 機能を OFF にする機能ではありません。

(2) 位置情報取得に関する時間設定

設定時間のみ位置情報を取得し、設定以外の時間には位置情報を取得しません。

「(1)位置情報履歴を保存する/しない」で ON にして、時間帯や曜日に絞って現在位置機能の ON/OFF を設定することができます。

MDM 無効化防止

管理者画面の「管理設定」から「MDM 無効化防止機能」を設定することで、ユーザーが勝手に設定変更した場合の動作を設定することができます。

Android 端末の「MDM 無効化防止機能」の設定は下記画面で行います。



パスワードをかけて画面ロック：ユーザーがデバイス管理機能から MoDeM を停止する操作を行った場合に、パスワード（管理者が設定したもの）を自動的に変更（設定）して画面をロックします。

端末および SD カードの初期化：工場初期化を行ってデータを削除することができます。

詳しくは MDM 無効化項目を参照してください。

パスワード変更

パスワードは、管理機能の「パスワード変更」で変更することができます。



既存のパスワードと新しいパスワードを入力し、変更します。

MDM 稼働チェック

MDM サーバーと管理デバイス間では定期的に通信が発生します。このオプションを有効にすると、MDM サーバーと管理デバイス間で 24 時間以上通信ができなかった端末を管理者にメールで通知します。



送信されるメールのタイトル：[MoDeM]通信が途絶えたデバイスをご確認ください。

通信が途絶えた原因として、以下の状態等が考えられます。

- 端末の所有者（ユーザー）が端末を手動で初期化し、MDM アプリをはじめ各種設定が全て消えてしまった場合。
- バッテリーが無くなったか電源が入っていない場合。
- 長時間通信ができない場所にいる場合。

18. 機能一覧

区分	機能	説明
基本管理	端末の詳細情報	UDID、ICCID、端末名、バージョン、モデル名、電話番号、シリアル番号、IMEI、使用可能な空き領域、バッテリー情報、ローミング状態、ネットワーク情報、MAC アドレス、キャリア、セキュリティ情報 (Jailbreak/root 化)
	管理状態の確認	緑 : MoDeM の管理対象として運用されている状態 黄 : MoDeM を解除され、管理対象外となっている状態
	ユーザー別管理	所有者情報の登録・変更が可能 所有者情報の登録・変更が可能 ユーザーを新規登録 ユーザー別の端末管理が可能 端末登録時に任意の名称を設定
	端末の一括登録	CSV により多数のユーザーを一括で登録
	チーム別管理	チームに属した端末に一括でアプリ配布、メッセージ送信、ドキュメント配布、住所録を追加、ポリシー設定を適用 チーム単位での現在位置の確認
	端末紛失・盗難対策	プッシュ通知 リモートロック : 紛失や盗難時に遠隔地から携帯電話にロックをかける 端末に設定したパスコードを解除 端末のパスコードを管理者側で変更 (Android) リモートワイプ : 全データを削除し、端末を工場出荷時の状態にする
MDM 無効化防止	MDM 無効化防止	MDM のプロファイルを削除した時に、MDM の管理機能が無効になってしまうことを阻止 (iOS) 端末の設定から MDM 機能を無効化した時に、パスワードの強制変更または端末の初期化を行う (Android)
iOS ポリシー 設定	パスワード	単純なパスコードの可否設定 : 同じ文字の繰り返し、あるいは単純上昇/下降形 (123、CBA など) の文字列が含まれるパスコードを許可するか否かを設定 英数字を含めるか : 英字 (「abcd」など) を入力しなければならないか、または数字だけでよいかを指定 パスコードの文字数を指定 : パスコードの長さの最小値を設定 複合文字の最小数を設定 : 「&%\$#」のような、英数字以外の複雑な文字の最小数を指定 パスワードの有効期限を設定 : パスコードを変更せずに利用できる最大日数を指定 自動ロックまでの時間を設定 : この上限時間までデバイスがアイドル状態になると、デバイスをロック パスワードの履歴 : 過去のパスワードとの重複を確認。最小値は 1、最大値は 50 デバイスロックの最長猶予期間の設定 : パスコードを再入力せずにデバイスのロックを解除できる時間を指定 失敗回数 : 設定回数を超えたデバイスを工場初期化

	機能制限	<p>iCloud のフォトストリームオプションを制御</p> <p>スクリーンショット保存禁止</p> <p>App Store や iTunes を使用したアプリケーションのインストールやアップデートを禁止</p> <p>カメラ使用禁止</p> <p>アプリケーション内の課金を禁止</p> <p>iTunes Store パスワードの入力を強制</p> <p>ゲームセンターのマルチプレイヤーゲームのプレイを禁止</p> <p>ゲームセンターの友人追加禁止</p> <p>iCloud のバックアップオプションを制御</p> <p>iCloud の書類の同期オプションを制御</p> <p>ローミング中の自動同期を許可</p> <p>音声コマンドを使用しての電話ダイヤルを制御</p> <p>強制的に暗号化バックアップ</p> <p>信頼できない TLS 証明書の受け入れを許可</p> <p>ユーザーが信頼できない TLS 証明書を受け入れることを許可</p> <p>Siri の制御</p> <p>スクリーンロック中に Siri を許可</p>
	監視対象デバイス (Supervised Mode)	<p>Airdrop を許可 : アプリで AirDrop の使用を制御</p> <p>iMessage を許可 : iMessage を使用したメッセージの送受信を制御</p> <p>iBooks Store を許可 : iBooks Store が無効になり、ユーザーが「iBooks」アプリから iBooks Store にアクセスできなくなります。</p> <p>App の削除を許可 : ユーザーはアプリを削除できるようになります。App Store や「iTunes」など、iOS に付属しているアプリをユーザーが削除することはできません。</p> <p>Game Center の使用を許可 : 「Game Center」が無効になり、ホーム画面からアイコンが削除されます。</p> <p>友達を探す設定の変更を許可 : 「友達を探す」アプリの設定を変更できなくなります。</p> <p>Apple Configurator 以外のホストとペアリングを許可 : デバイスを任意の Mac と同期することができます。</p> <p>Web サイト制限 : デバイスが表示できる Web サイトを選択します。アダルトコンテンツを自動的に除外してから、特定のサイトへのアクセスを許可または拒否できます。特定の Web サイトのみを表示できるようにデバイスを設定してから、それらの Web サイトのブックマークを作成することもできます。</p>
	コンテンツ制限	<p>YouTube の使用を許可 (iOS 5 以前のみ)</p> <p>iTunes Music Store の使用を制御</p> <p>Safari の制御</p> <p>Cookie の受け入れ</p>
	その他	<p>カレンダー (CalDAV アカウントの設定)</p> <p>連絡先 (CardDAV アカウントの設定)</p> <p>VPN (L2TP、PPTP、IPsec)</p> <p>Web Clip (Web ページのリンク)</p> <p>メール (IMAP、POP)</p> <p>Exchange の設定</p> <p>WiFi (SSID 設定、WEP/WAP/WAP2)</p>
	構成プロファイル配布	<p>iOS 構成プロファイル (拡張子 : mobileconfig) を配布して VPN 構成情報、Wi-Fi 設定、APN 設定、Exchange アカウント設定、メール設定、Web Clip などの設定が可能</p>

Android ポリシー 設定	パスコード	スクリーンをロックするパスコードのタイプやパスコードの長さの最小値を指定 自動ロックまでの最長時間：デバイスがアイドル状態になると、デバイスをロック 失敗回数：設定回数を超えたデバイスを工場初期化
	機能制限	カメラの使用を制御 SDカードの使用を制御 Bluetoothの使用を制御 端末の「設定」メニューへのアクセス禁止 端末の「アカウントと同期」設定が解除され、アカウントとの自動同期を制御
	データ暗号化	アカウント、アプリのデータ、音楽や動画、ダウンロードファイルなどデバイス内にあるすべてのデータを暗号化する
	コンテンツ制御	YouTubeの使用を制御 ブラウザの使用を制御 Google Playの使用を制御：アプリのダウンロードを禁止
	データ暗号化	アカウント、アプリのデータ、音楽や動画、ダウンロードファイルなどデバイス内にあるすべてのデータを暗号化する
MCM ファイル の管理・ 配布機能	ファイル形式	.doc, .docx, .pdf, .xls, .xlsx, .mp3, .mp4, .pages, .ppt, .pptx, .rtf, .txt, .png, .jpg, .gif, .psd, .numbers, .keynote など
	ドキュメント管理	フォルダ単位で管理 配布ファイルの遠隔削除 配布ファイルの閲覧状況の確認
	モバイル端末へ 配布	Apple iOS、Android 端末に遠隔配布 フォルダ単位で配布 ファイル表示時に縦横制御 (iOS) 一括ダウンロード (iOS) 配布時のプッシュ通知
	ストレージ	20GB ストレージを提供
MAM アプリの 管理・配 布機能	アプリ管理、配 布	自社開発アプリ登録 App Store アプリ/Google Play アプリ登録 自社開発アプリ OTA (Over The Air) 配布
	VPP アプリの 管理・配布	有料及び無料の両方のアプリケーションを管理可能 アプリケーションを配布 配布したライセンスを回収
	インストールア プリー一覧	インストールされているアプリのリストを管理画面に表示
	禁止アプリ	禁止アプリをインストールした場合、管理者に通知メールを自動送信 禁止アプリをインストールしたとき、強制端末初期化
	おすすめアプリ	ポリシーに登録したアプリを MDM アプリのアプリリストに表示
住所録の 管理	住所録の登録	MS Outlook 2003/2007/2010 CSV Google Outlook CSV (Gmail からエクスポート時に Outlook 形式で書き出し)
	モバイル端末へ の配布	端末のアドレス帳に自動追加 配布した住所録のリモート更新および削除
位置情報	位置情報表示	移動経路及び最終更新位置の確認 3ヶ月分の履歴
	現在地リクエスト	端末に現在の GPS 情報を要求 (iOS は送信されたプッシュをクリックして更新、Android は自動更新)

	住所録データと GPS の連動	取引先情報と社員端末の現在位置を照らし合せて地図上に表示
オプション	Android 版 アンチウイルス	ウイルス対策：マルウェア、スパイウェア、Trojans ブロック ダウンロードしたアプリの安全性をチェック リモートスキャン ウイルス DB 自動アップデート
	マネージド PKI	MoDeM と一元化した管理画面、電子証明書の購入および配布が可能

19. 動作確認済み端末

iOS : iOS 5.x ~ iOS 8.x

メーカー	製品名	OS	キャリア	備考（注意事項）
Apple	iPad	5.x~6.x	SoftBank	
	iPad	5.x~6.x	Wi-Fi	
	iPad 2	5.x~7.x	SoftBank	
	iPad 2	5.x~7.x	Wi-Fi	
	new iPad	6.x~7.x	SoftBank	
	new iPad	6.x~7.x	Wi-Fi	
	iPad mini	6.x~7.x	Wi-Fi	
	iPhone 3GS	5.x~6.x	SoftBank	
	iPhone 4	5.x~7.x	SoftBank	
	iPhone 4S	5.x~7.x	au	
	iPhone 4S	5.x~8.x	SoftBank	
	iPhone 5	6.x~8.x	au	
	iPhone 5	6.x~8.x	SoftBank	
	iPhone 5c	7.x~8.x	au	
	iPhone 5c	7.x~8.x	docomo	
	iPhone 5c	7.x~8.x	SoftBank	
	iPhone 5s	7.x~8.x	au	
	iPhone 5s	7.x~8.x	docomo	
	iPhone 5s	7.x~8.x	SoftBank	
	iPhone 6	8.x	docomo	
	iPhone 6	8.x	SoftBank	
iPhone 6	8.x	au		

Android : Android 2.3 ~ 4.4.x

メーカー	製品名	OS	キャリア	備考（注意事項）
ASUS	TOUGH ETBW11AA	3.2	au	

DELL	STREAK PRO 101DL	2.3	Softbank	
	STREAK PRO GS01	2.3	emobile	
FUJITSU	ARROWS X F-02E	4.1.2	docomo	住所録が正しく配布されない カメラの利用制御ができない MDM 無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	ARROWS Kiss F-03E	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	ARROWS V F-04E	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	ARROWS A 101F	4.0.4	SoftBank	住所録が正しく配布されない
	ARROWS NX F-06E	4.2.2	docomo	パスコード設定の強制ができない カメラの利用制御ができない SD カードの利用制御ができない 住所録が正しく配布されない SD カードのフォーマットが動作しない MDM 無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	F-12C	2.3	docomo	パスコード設定の強制ができない
	ARROWS X LTE F-05D	4.0.3	docomo	SD カードのフォーマットが動作しない
	ARROWS Tab F-05E	4	docomo	
	ARROWS μ F-07D	2.3	docomo	
	REGZA Phone T-01D	2.3	docomo	
	ARROWS Tab LTE F-01D	3.2	docomo	
	ARROWS Kiss F-03D	2.3	docomo	
	REGZA Phone T-02D	4.0.4	docomo	
ARROWS Me F-11D	4.0.3	docomo		
F-09D ANTEPRIMA	4	docomo		
FUJITSU/TOSHIBA	ARROWS Z ISW11F	2.3	au	パスコードの初期化が動作しない場合がある
	REGZA Phone IS11T	2.3	au	
	ARROWS ES IS12F	2.3	au	
Google	NEXUS 7	4.x	その他	2012, 2013 モデル
	NEXUS 10	4.4.2	その他	2012, 2013 モデル
TOSHIBA	REGZA Phone T-02D	4	docomo	
HTC	HTL21	4.1.1	au	住所録が正しく配布されない SD カードの利用制御ができない
	HTC J ISW13HT	4.0.4	au	住所録が正しく配布されない

	HTL22	4.1.2	au	住所録が正しく配布されない
	EVO WiMAX ISW11HT	2.3	au	
	EVO 3D ISW12HT	2.3	au	
	HTC Desire HD 001HT	2.3	Softbank	
Huawei	Vision 007HW	2.3	Softbank	
	Pocket Wi-Fi SII S41HW	2.3	emobile	
	smart bar S42HW	2.3	emobile	
	A01HW	2.3	emobile	
	GR2	2.3	emobile	
	Ascend HW-01E	4	docomo	
KYOCERA	DIGNO ISW11K	2.3	au	
	DIGNO URBANO PROGRESSO	4	au	
	HONEY BEE 101K	2.3	Softbank	
	DIGNO DUAL WX04K	2.3	WILLCOM	
LG Electronics	Optimus LIFE L-02E	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	L-06D	4.0.4	docomo	住所録が正しく配布されない
	L-05D	4.0.4	docomo	SDカードの利用制御ができない
	Optimus G L-01E	4	docomo	
	Optimus Pad L-06C	3	docomo	
	Optimus bright L-07C	2.3	docomo	
	Optimus LTE L-01D	2.3	docomo	
	Optimus X IS11LG	2.3	au	
MOTOROLA	PHOTON ISW11M	2.3	au	
	RAZR IS12M	2.3	au	
	XOOM TBI11M	3	au	
NEC/CASIO	MEDIAS TAB UL N-08D	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	MEDIAS W N-05E	4.1.1	docomo	端末の仕様により、位置情報の取得が動作しない場合がある MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	MEDIAS X N-04E	4.1.2	docomo	アプリ一覧が更新されない場合がある 住所録が正しく配布されない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある

	MEDIAS ES N-05D	2.3	docomo	
	MEDIAS TAB N-06D	2.3	docomo	
	MEDIAS N-04C	2.3	docomo	
	MEDIAS WP N-06C	2.3	docomo	
	MEDIAS LTE N-04D	2.3	docomo	
	MEDIAS PP N-01D	2.3	docomo	
	G'zOne IS11CA	2.3	au	
	MEDIAS BR IS11N	2.3	au	
	MEDIAS CH 101N	2.3	Softbank	
	MEDIAS X N-07D	4.0.4	docomo	
Panasonic	ELUGA Live P-08D	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	ELUGA X P-02E	4.1.2	docomo	
	P-07C	2.3	docomo	
	LUMIX Phone P-02D	2.3	docomo	
	P-01D	2.3	docomo	
	P-04D	2.3	docomo	
	Sweety 003P	2.3	Softbank	
	LUMIX Phone 101P	2.3	Softbank	
	102P	2.3	Softbank	
	ELUGA power P-07D	4.0.4	docomo	
	ELUGA V P-06D	4.0.4	docomo	
PANTECH	MIRACH IS11PT	2.3	au	
	EIS01PT	2.3	au	
SAMSUNG	GALAXY Note II SC-02E	4	docomo	
	GALAXY Tab SC-01C	2.3	docomo	
	GALAXY S SC-02B	2.3	docomo	
	GALAXY S II SC-02C	2.3	docomo	
	GALAXY SII LTE SC-03D	4.1.2	docomo	MDM 無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	GALAXY S4 SC-04E	4.2	docomo	
	Galaxy Note SC-05D	2.3	docomo	

	GALAXY Tab 7.0 Plus SC-02D	3.2	docomo	
	GALAXY Tab 10.1 LTE SC-01D	3.2	docomo	
	Galaxy S III SC-06D	4	docomo	
	Galaxy Note2 SC-02E	4.1	docomo	
	GALAXY SII WiMAX ISW11SC	2.3	au	
SHARP	AQUOS PHONE Xx 106SH	4.0.4	SoftBank	端末の仕様により、位置情報の取得が動作しない場合がある SDカードの利用制御ができない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	AQUOS PHONE 006SH	2.3	Softbank	
	AQUOS PHONE 009SH	2.3	Softbank	
	AQUOS PHONE 102SH	2.3	Softbank	バッテリー情報が正しく表示されない
	AQUOS PHONE 103SH	2.3	Softbank	
	AQUOS PHONE 104SH	4	Softbank	
	AQUOS PHONE EX SH- 04E	4.1.2	docomo	SDカードの利用制御ができない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	AQUOS PHONE f SH-13C	2.3	docomo	
	AQUOS PHONE IS11SH	2.3.3	au	住所録が正しく配布されない SDカードの初期化が正しく動作しない
	AQUOS PHONE IS12SH	2.3	au	
	AQUOS PHONE IS12SH	2.3	Disney	
	AQUOS PHONE IS13SH	2.3	au	
	AQUOS PHONE IS14SH	2.3	au	
	AQUOS PHONE SERIE ISW16SH	4.0.3	au	住所録が正しく配布されない
	AQUOS PHONE SERIE SHL21	4.1.1	au	SDカードの利用制御ができない 端末の仕様により、位置情報の取得が動作しない場合がある
	AQUOS PHONE SH-01D	2.3	docomo	
	AQUOS PHONE SH-06D	2.3	docomo	
	AQUOS PHONE SH-12C	2.3	docomo	
	AQUOS PHONE si SH- 01E	4	docomo	住所録が正しく配布されない

	AQUOS PHONE si SH-07E	4.2.2	docomo	SDカードの利用制御ができない SDカードのフォーマットが動作しない
	AQUOS PHONE SL IS15SH	4	au	
	AQUOS PHONE slider SH-02D	2.3	docomo	
	AQUOS PHONE sv SH-10D	4.0.4	docomo	住所録が正しく配布されない
	AQUOS PHONE THE HYBRID 007SH	2.3	Softbank	
	AQUOS PHONE THE HYBRID 101SH	2.3	Softbank	
	AQUOS PHONE Xx 203SH	4.1.2	SoftBank	SDカードの利用制御ができない
	AQUOS PHONE ZETA SH-02E	4	docomo	住所録が正しく配布されない
	AQUOS PHONE ZETA SH-06E	4.1.2	docomo	Bluetoothの利用制御ができない 住所録が正しく配布されない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	AQUOS PHONE ZETA SH-09D	4	docomo	SDカードの初期化が正しく動作しない 住所録が正しく配布されない
	GALAPAGOS 003SH	2.3	Softbank	
	GALAPAGOS A01SH	3.2	emobile	
	INFOBAR A01	2.3	au	
	INFOBAR C01	2.3	au	
	PANTONE 5 107SH	4.0.4	SoftBank	SDカードのフォーマットが動作しない
	Q-pot.Phone SH-04D	2.3	docomo	
	302SH	4.4.2	SoftBank	SDカードの初期化が正しく動作しない
	303SH	4.4.2	SoftBank	
	304SH	4.4.2	SoftBank	SDカードの利用制御ができない
Sony Ericsson	Xperia ray SO-03C	2.3.4	docomo	住所録が正しく配布されない バッテリー情報が正しく表示されない
	Xperia VL SOL21	4.1.2	au	住所録が正しく配布されない SDカードの利用制御ができない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	Xperia AX SO-01E	4	docomo	住所録が正しく配布されない

	Xperia acro IS11S	2.3	au	仕様によりパスコード設定の強制ができない。
	Xperia arc SO-01C	2.3	docomo	バッテリー情報が正しく表示されない 仕様によりパスコード設定の強制ができない。
	Xperia Tablet Z SO-03E	4.1.2	docomo	SDカードの利用制御ができない 端末の仕様により、位置情報の取得が動作しない場合がある SDカードのフォーマットが動作しない MDM無効化防止機能でデバイス初期化ができない場合がある
	Xperia UL SOL22	4.1.2	au	SDカードの利用制御ができない
	Xperia Z SO-02E	4	docomo	
	Xperia acro SO-02C	2.3	docomo	
	Xperia PLAY SO-01D	2.3	docomo	
	Xperia NX SO-02D	2.3	docomo	
	Xperia acro HD SO-03D	2.3	docomo	
	Xperia acro HD IS12S	2.3	au	
	Xperia SX SO-05D	4	docomo	
ZTE	シンプルスマートフォン 008Z	2.3	Softbank	
	STAR 7 009Z	2.3	Softbank	

※ 上記検証端末以外の端末の利用を希望される場合は、お問い合わせください。動作に関しましては、無料お試しでの確認を推奨しています。

管理者画面利用環境

Internet Explorer 8以降、Google Chrome、Firefox、Safari、Operaの最新バージョン

20. お問い合わせ

MoDeM のご購入、または使用上のご不明な点については下記までお問い合わせください。

MDM MoDeM の機能

http://www.ascentnet.co.jp/mdm-modem/mdm_機能/

お問い合わせ

T: (03) 6261-3927

M: info@ascentnet.co.jp

記載の商品名、会社名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

本ドキュメントは無断転載を禁じます。